臺灣日日新報 夕刊
三月七日
夕刊定價一部貳錢

意義ある足跡を世界史上に印する日

九日、大滿洲國建國式の儀禮莊嚴を極めん

【奉天六日發本社特電】滿洲國建國式の九日午後一時元首となるべき溥儀氏は儀仗兵に護られて軍樂隊を先頭に華々しく式場たる市政籌備處に乘込み、新五色旗輝く裡に東北行政委員長張景惠氏の捧ぐる二寸五分四方の金無垢の滿洲國及び執政の二つの印綬をうけた後嚴かに滿洲國執政に就任せる旨を宣言し、斯くて莊嚴ある滿洲國建國及び執政就任の典禮は非常に一時間餘にして終るが、溥儀氏は次いで金無垢の二つの印綬を滿洲國建國史の第一頁、國家組織法、人權保障條令、中央官制等に押し、之等諸法及び人事は十一日中外に發表し、斯くて滿洲國は形式内容ともに何はり世界史上にその意義ある足跡を印する譯である

滿洲討伐軍派遣

決議案を可決す

【南京五日發電通】昨日洛陽に開かれた第二次全國中央會議は新に軍事委員會を設け滿洲討伐軍派遣決議案を可決した、尚汪兆銘の行政委員長就任は承認せず保留することとなつた

建國祭攪亂の首魁數名逮捕さる

小銃千挺、地雷火等も押收

【奉天六日發電通】[illegible]

文明都市化された島都臺北

ルンペン出の夕刊賣りが現はれて

「夕刊」「夕刊」――それは夕刊賣りの鈴の音と共に紛れもない現代文明都市のみで見る風景である、この文明都市での風景が臺北でも漸く北市になつて街頭に展開されて來た、臺北驛前や西門市場前や榮町などのバス停留場などで、「夕刊」の前垂れをかけて腕に夕刊の束を抱へた賣り子が見られる[illegible]學生の男女小學生や婦人などがよく見られるのだが、臺北の夕刊賣りはルンペン出身が多いといふ。

「幾ら位賣れます」ときくと「少し賣れる日は二百部位」と答へる、時局のためもあらうが成績よく賣れるものだ、官廳の退け時などが一番よく賣れるともいふ、驛前のバスの停留所などでも隨分よく賣れる、

かくして市民にバスに腰かけてゐる間、又は日中の[illegible]

（寫眞は臺北驛前バス停留場での夕刊賣り）

海關接收

【奉天六日發電通】[illegible]

近衛師團長鎌田彌彥中將（二十九日の參内前九段偕行社にて）

新内務局長は小濱淨鑛氏に決定

八日の閣議後發令

【東京七日發電通至急報】總督府内務局長後任は福井縣知事小濱淨鑛氏に決定明八日の閣議後發令の筈

督府には情報なし

内務局長に内定したと傳へられる小濱淨鑛氏は[illegible]

中央銀行を洛陽に移轉

國府財政部で決定

【上海七日發電通】[illegible]

首相園公訪問

【東京七日發電通】犬養首相は七日午前九時半[illegible]

朝日丸より（東航）

[illegible]

常任委員會を設け上海問題を取扱ふ

委員は議長で考慮中

【ゼネバ六日發電通】總會閉會後は次の總會まで常任委員會の手で上海問題を取扱ふこととなつた常任委員會の役員は[illegible]ギリシャ代表ポリテイス氏[illegible]總會に出すべき決議案作製のため[illegible]

佐藤尙武代表に慰問の電報

本紙讀者を代表して

國際政局多事の時、ゼネバにあつて國際聯盟を中心によく[illegible]本社は國民外交の一端として[illegible]

人事

[illegible]

その日その日

[illegible]

臺灣官場の建直しが急

歪められたのは直すべし　前車の轍は踏まぬがよい

[illegible]

無絃琴

[illegible]

火の鳥

(35)

中村星湖作　吉本雅生畫

奇怪な送別會（二）

[illegible]

祛痰と鎭咳に
ツソイン
廉價格低―秀優力効―易容用服
粉末 25瓦 ¥.60 100瓦 ¥1.50 500瓦 ¥4.70
液狀 100瓦 ¥.70 500瓦 ¥1.60
錠劑 50錠 ¥.60 500錠 ¥1.00
適應症 急性及慢性氣管枝加答兒、加答兒性肺炎、肺結核、喉頭結核、肋膜炎、流行性感冒、氣管枝喘息、百日咳、其他咳嗽喀痰を隨伴する諸症。
全國著名藥店に販賣●類似品多數ありツソインと御指定を乞ふ●詳細說明書進呈
第一製藥株式會社

産前産後にどりこの

世界的優秀品
プロテクターハブラシ
Protector

コマ印ハブラシ
本舗 大阪 合名會社 荒木金助商店

夜の王様・輝く明光
ナショナルランプ

無電池式〇〇型電話機

血盟五人組の行方を嚴重捜査

二つの暗殺事件に脈絡あること發覺

【東京七日發電通】故井上前藏相、故團男暗殺事件に脈絡あることを發見した捜査陣は血盟五人組中行方不明の[illegible]

背後の思想的

[illegible]

五人組の一人 川崎召喚

宇都宮輜重隊に入營中

【宇都宮七日發電通】宇都宮輜重兵隊に入營中の五人組の一人川崎[illegible]は目下宇都宮憲兵隊に召喚されてゐると

嚴探中の日正は元軍事探偵

日蓮宗布教師となる

【東京七日發電通】[illegible]

狙撃犯人の背景 手懸りなし

十三名を召喚取調ぶ

【東京七日發電通】團男狙撃犯人菱沼五郎は六日も六時間に亙り取調べを受けたが、ピストルの出所及び背景に就ては頑強に口を緘して語らず、警視廳では日本國民黨關係者十三名の取調べを行つたが遂に何等の手掛を得るに至らなかつた

練習艦隊の軍樂隊放送

放送局屋上の演奏を 七時から一時間

練習艦隊軍樂隊の新公園に於ける公開演奏は種々の都合で取止めとなり、その代り臺北放送局で放送することになつた。[illegible]

新公園

のモダーンな放送局の屋上から嚠喨たる樂の音を聴くことはさぞかし素晴らしいものであらう、聴衆は屋上であり マイクロフォンも屋上に上げてやるので家庭にありても勿論聴けるし新公園に散歩、散策の途で聴くのも一興であらう、時間は午後七時から八時までの一時間曲目は次の通りである

一、行進曲「軍人勅諭五十周年記念」(内藤清五作曲)[illegible]

演奏前

六時三十分より七時まで[illegible]「海軍の使命」と題して講演することに決定した

軍樂隊の演奏會

八日第一小で

【基隆電話】基隆市に於ける[illegible]

戰死した酒井大尉と遺族

[illegible]

湊警察署に木部を置く

【水戸七日發電通】[illegible]

基隆市區改正工事に着手

【基隆電話】[illegible]

候補生の視察

講話も聴取

【基隆電話】[illegible]

今村司令官 築港視察

內藤長等と共に

【基隆電話】[illegible]

練習艦隊に本紙を寄贈

【基隆電話】[illegible]

晩餐の箸を捨てて我先きに逃げ出す

南翔大康橋に潜伏してゐた十九路軍司令と幕僚

【南翔六日發電通】[illegible]

狼狽し

[illegible]

徴發されず

[illegible]

馮玉祥監禁説

徐州附近で將の部下に

【上海六日發本社特電】[illegible]

平野、赤川の二少尉戰死

一日の戰闘で

【上海六日發電通】[illegible]

○○○隊の招魂祭

暨南大學で盛大に擧行

【上海六日發電通】[illegible]

支那便衣隊 爆彈を投げ付く

わが歩哨一名重傷

【上海六日發電通】[illegible]

敵影を認めず 現位置を確保

○團の前線部隊

【南翔六日發電通】[illegible]

支那軍の戰敗理由

外國武官批評

【上海六日發電通】[illegible]

上海の總攻擊戰で酒井大尉が戰死

前宜蘭農林の教官

けふ同校校庭で追悼會擧行

【宜蘭電話】[illegible]

國際法廷に持出さん

[illegible]

支那承諾せず

閘北警察權の工部局委任

【上海七日發電通】[illegible]

市民の熱烈な歡迎

我軍嘉定塔に入る

[illegible]

新竹州獻金 二萬餘圓

締切後の獻金を見込んで

【新竹電話】[illegible]

日本フォードと日星商事の紛爭

雙方で訴訟を提議

勝敗如何を一般が注目

[illegible]

フォード側の訴訟の理由

[illegible]

店頭に

見本用として陳[illegible]

横領だ

[illegible]

日星商事側の訴訟の理由

意外に

[illegible]

リンデイ夫妻焦慮

暗黒界の大親分に愛兒取戻の全權委任

【ホープウエル五日發電通】[illegible]

女の歡心を買ふ爲に詐欺

僞傳票を發行して五百圓

【基隆電話】[illegible]

桑折侍從武官

七日澎湖に向ふ

【高雄電話】[illegible]

電通支局移轉

[illegible]

基隆夜學校の卒業式

滿卅年祝賀會

【基隆電話】[illegible]

三菱の窪田阡米氏チフスで危篤

[illegible]

主家の商品 千餘圓を賣飛ばす

豪遊客貸席で捕はる

[illegible]

無頼漢に包圍され臺灣刀で斬らる

下奎府町の印刷職工

[illegible]

ウェルカム

天氣概況

[illegible]

生徒募集 晝間 四月一日 夜間 毎月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フィルム(全十三卷)
公認 東洋自動車講習所

巴自動車 電話は 八四五 八四六

商況

七日

米況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

各地氣溫

[illegible]

殘月譜 (122)

志乃田紬司作
清水三重三畫

分限者(四)

縁臺の砂を蹴ひ散らした瀬ヶ浦が土俵の眞ん中に突つ立つた。

「怪我負けだつ！」

「とり直し、とり直しつ！」

瀬ヶ浦の贔屓が一齊に喚く。

三子ケ濱は、四本柱へ身を寄せて、他人事のやうにこの様子を眺めて居る。

兩手に折れた三味線を握つてー。

場内の中で、三子ケ濱は悲しくて堪まらないのだつた。

三味線を投げてくれる、勿論、女だ、女にしても三味線が弾ける位なら、きつと綺麗な女に違ひはない。

咳のほつれを掻きあげてーーと來る、いいなあ！と、三子ケ濱、切れた絃を爪先で摘かりとして居る。

瀬ヶ浦の方は、そんな所ではない。

一、二度、水を飲み、鹽をふると。

「よく見合せて、はつけよい、殘つた殘つた！」

碎ち、がつー、と引き組んだ。

「三子ケ濱！今度も負けるなつ」

「瀬ヶ浦、勝てよ」

「たどんをひねれつ！」

「豆腐を潰せつ！」

見物は、みな中腰になつて喚いてゐるのだ。

が、流石に、今度は、瀬ヶ浦も油斷をしないといへる。三子ケ濱の形勢、甚だ穏かではない。

「うぬ、この田舎奴！」

と、うん、と腹へはずるものの、のし伸かつて來た瀬ヶ浦の重量が腕ぐ、くんくん減り込んで行くのだ。

それに、くあつ、と見開かれた瀬ヶ浦の眼だ。それが、三子ケ濱には苦手だつた。その眼があつては、以後とは見られないのだ。

危ふく、潰されやうとするのを、ずい、と身を脇に引いた。

と、流れかけた瀬ヶ浦、三子ケ濱の褌をしつかり掴つて、投げを打けた。

「殘つた！殘つた！」

土俵際で、危ふく殘つた三子ケ濱が、ほつ、と息を吐く間もなく吊り出されさうになる。

「三子ケ濱、しつかり！」

泣き出しさうな、女の聲援。

いのだ。

「丸髷の旦那、へい、土俵の上からお願ひしやす、へい、とり直しは如何で、御都合しなされて下さいへい」

と、眼を光らせて、小膝を進めるのだ。

丸髷の旦那、立ち上りかけて漲を父親つけた。

そして、左右を見廻した。

役人が、につこりした。

「ではーー」

丸髷が、ただ、それだけ云つた。すると、誰かが桟敷から。

「とり直しだつ！」

と叫んだ。

「見ろ！莫迦！」

大した騒ぎだ。瀬ヶ浦の贔屓達熱狂して居る。

三子ケ濱、迷惑さうに、のろのろと土俵へ上つた。

「來いつ！」

猛命な瀬ヶ濱の呼び聲だ。それを聞くと、三子ケ濱、むらむらつと憤怒の血が頭を擡げた。

「ようし、今一度、負かしてやるぞ、畜生奴！」

三子ケ濱、早く相撲を濟ませて三味線投げてくれた女に會ひたかつた。

だから、今度は「待つた」が無い。

支那事變傷痍軍人後援會設立

全國的に同志糾合

滿洲事變の擴大上海在留同胞の生命財産の保護に奮闘じつゝある我忠勇無比の將士達の慰問傷病防獸[illegible]に付一厘、五錢外國又は外製紙一枚に付一厘の割合を以て森永製菓會社に引渡して愛國婦人會、婦校婦人會、佛教婦人會、女子共營敎育年會、青年團、女子青年團、青年訓練所、在郷軍人會、各學校、各地新聞販賣所と連絡を取り一ケ月キヤラメル一千萬個チヨコレート五百萬個の資量を全國各支部に割當てて蒐集し、更にこの後援會の主旨を普く徹底せしむるために新聞廣告、ポスター、パンフレツト、チラシ講演と映畫の會を各地支部に於て開催して宣傳する計畫である此の美擧に對して陸軍當局に於ても大いに期待をかけてゐる

國民運動

が誕生として全國的に起り慰問品又は慰問金等は日露戰役當時のそれを凌駕する國民的後援が盛んとなりつゝある際砲煙彈雨を冒險して、敵彈に斃れたる名譽の戰死者並に其の遺族に對しては國家に於て相當の措置を爲すも負傷戰死又は病傷に斃める勇士の慰安に對しては動もすれば閑却されがちの現狀に鑑み今回森永製菓株式會社では率先して金一萬圓を醵出して「支那事變傷痍軍人後援會」を組織し會長に陸軍水中將を推戴し各團加盟新聞社後援の下に傷痍軍人及其家族の慰問救護資金を募集することとなつた、而して其募集方法は「勇敢戰士を労りませう」の愛國標語を以て國民大衆の前に普く忠勇なる負傷戰士に對する同情を喚起するもので

其の計畫

の内容を二十三日午後六時丸の内中央亭に於て東京並に全國各新聞社代表を招いて發表した

資金募集方法は森永ミルクキヤラメル外函(五錢、十錢)ミルクチヨコレートの外裝紙(五錢、十錢)を一般國民の同情によつて蒐集し十錢外函又は外裝紙一枚

日活現代劇特作

鳩笛を吹く女 (全十二卷)

原作　吉屋信子
脚色　山本嘉次郎
監督　田阪具隆
撮影　伊佐山三郎
裝置　北猛夫

渡多野駒子……夏川靜江
その母お咲……英　百合代
四地佐和子……瀧花久子
父　江澤……山本嘉一
井芹雅夫……島　耕二
島浩介……島津　元

下宿屋の娘お咲は下宿人の四地と愛し合つたがそれは四地の父江澤の反對に會ひ勘當同樣になつて家庭を持つた、その夫の死後お咲は遺子の駒子を貧しい女手一つで育てて富有な四地家への怨地を立ててゐる事二十年後話は之から始まる。

×

貧しい母の手で育てられて來た駒子は女學校を卒へてからタイピストとして職業婦人の第一線に立つて働いてゐた、彼女には勝利とした夢があつた。肌らしき、より高きものへの憧れだつた、その彼女の二戀を聞借りした學生島浩介は彼女の夢の中の對照としては除りにも古い型の書生さんだつた。然し母のお咲にはそれが頼もしく好ましく思へたのであつたが……

×

駒子の從姉妹即ち四地江澤の孫娘の佐和子は江澤老人の意思のまま育てられた、古風な内氣な女であつた、佐和子には江澤一人の意思により婚約者と定められた井芹雅夫と云ふ青年があつた

×

雅夫は明朗な駒子を一目見るなり古い型の女佐和子との心にそまぬ婚約が悔やまれ駒子へ強く求愛した、が、駒子は佐和子への義理を立てて島浩介を自分の許婚者だと僞つて雅夫を拒けた、然し雅夫は遂に四地老人はそれが駒子の策立だと誤解して、お咲と駒子へ罵詈を極めた絶縁狀を叩きつけた、折角佐和子への義理を立ててゐた駒子はかく惡意を以つて報いられたので佐和子へ「もし雅夫を欲するなら女の腕と力とで戰ふではないか」と云ふ宣言の手紙を送つて思ひ切れた水のやうに雅夫の許へ走つた、かうして駒子と雅夫の交際はそれに引換へ大きな失望の結果を得た佐和子は改めて心にもなく他の男と結婚したが金錢に惑はれて外觀はいかにも幸福さうに見えた、それを見た雅夫は今更のやうに佐和子への愛着が湧き起つたそしてその夫の直也が惡遊へ溺れ浮かする佐和子を誘つて旅行に出た然し佐和子は雅夫へ鋭い復讐の一矢を報いたのみで雅夫を拒けた

×

雅夫はその時會社の金を横領して來たのだ、その罪が駒子を二重に苦しめた會社の要求は日を追うて激しくなる、雅夫の居所はわからない、駒子の心は重くなる許り、せめてと恥を忍んで佐和子を訪れた、佐和子はその時何を示したか「もし雅夫を欲するなら女の腕と力で戰ふではないか」と嘲る駒子が出した手紙だつた、駒子は明らかに仇を討たれた、婚期を過ぎて惡くの男女の智慧は變つた銀映に歸る二組の夫婦と一人の男の姿は(寫眞は夏川と島)

公開欄

本欄は讀者の自由投稿を歡迎す中傷は不可▲一行拾五字詰五十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

内臺融和論と リイア

眞實生

◇本欄にて秋氣生のリイア論を讀み私も賛意と敬意を表す一人で有ります皇國南端の守りとして臺灣の發展、内容充實を計り名實共に健全なる明るき大臺灣の發達を期すことは吾々の義務で有り、其の實を擧げるには先づ内臺人の融和が先決問題と思ひます

◇人間は感情の動物とか言ひ一寸の言葉の不可解聞き違ひ等から途に問題を起し感情の疎隔を見る事は往々であります。私は大正十五年に渡臺し今年滿六年であり、今では相當臺灣語も解り商取引や日常會話も出來る程度になりました

◇六年間の苦闘と皆樣の引立に依りまして小規模乍ら使用人數名を有する一工場を經營し將來事業一層の發展を期して居ます事業の盛衰は全員の意思の疏通、共力に有りとの信念のもとに本人と職人との見分けが付かぬ位働き又將來とも押通します

◇かへり見ると足掛七ケ年間、氣候不慣れな臺灣で困服に辛勝並かぶつて火の出る様に牛馬の如くはげしい肉體勞働を今尚つづけて居ます、其間本島人(或る一部の)の方からは畜生だの四脚だの、乞食兒とか小鬼とか甚だしきは母を内地人に持つ父を本島人に持つ混血子の捨子だなど侮辱の言葉を投げ掛けられました

◇自分では何の事やら解りませんでしたが全然解らぬ本島語でも侮辱的に放たれた言葉は第六感に響いて不快な感じがしましたそして國語の解る先輩職人にきゝましたら以上の事と解り何りの事に憤慨に身を投げ出して涙にむせんだ事も數知れず有り、その度毎に「もう此れ迄だ内地に歸らう」と言ふ氣が起つたことも一度や二度で無くその度に主人から其の不心得を諭され宥め賺して又ひ返せとはげまされました、又一方には理解有る方も有り元氣付けて下さつた本島人の方も有ります、その人達は常に私をリイアサン〳〵と呼んで居ましたが、それでも私は只の出る程嬉しかつたものでした。今ではリイアサンと呼ぶ人は有りませんが有つたとしても氣にはなりません

◇内地人でも女中は梅やとか竹や等と呼び大商店の上役には番頭サン、小使、給仕等と呼びますが別に變でもありません、要するに氣持ちの問題で心から打ちとけて相援すると云ふ事が内臺融和の根本ではないでせうか

問題の佐久間妙子

不二映畫に入社

直ちに「天國の波止場」に共演

かねてその去就を色々と取ざたされてゐた日活のスター、佐久間妙子はいよ〳〵正式に不二映畫と契約成り、九日つばめ號で着京したが、第一回出演映畫は既報帝都映畫の「天國の波止場」で高田稔を向ふに廻して大活躍する事になり直ちに十一日撮影開始の春洋丸で神戸港の船中ロケーシヨンに出發することになつた、尚「天國の波止場」の決定した主なるキヤストは左の通りである

吉岡資(岡田時彦)吉岡龍(高田稔)桜岡京子(栗松不二子)同父(保瀬薰)同母(小百合葉子)濱田子(佐久間妙子)濱田(見明凡太郎)儀の友人(岡尾泥吉男、関時男)船上の紳士(山口勇)

總督府圖書館普通圖書

(三月五日新著)

熱帶植物寫眞集　工藤猶九郎
おらが大陸港　石坂荘作
現代チヤーナリズムの理論と動向　内外社
治田供進使講話　矢部善三
潜ニコ〳〵全集　牧野元次郎
月の教育　安部清美
新興教育運動の展望　田制佐重
詩の作り方研究　百田宗治
農民法則　平田晋策
ヒツトラアとヒツトラア運動　宗伏高信
經濟學史概論　波多野鼎
生命者より消費者へ　佐藤寛次
最近地方財問題　神戸正雄
科學國策論　石井悅朗
比較發生學　八田三郎
動物と藝術　金井紫雲
水法論　岡田文秀
航空力學と飛行機の設計　竹内孝一郎
分析藝術論　懶、大觀、フロイド著
吳越同舟　下村海南
ノヴアーリス斷片　飯田安彦
水野越前守　五松秋江
渦卷く波止場　米、ボーリング著、米澤和一郎譯
近世文化年代記　石田傳吉
文語口語辞　北田梅乎
寶び被ぶつてゐた歐米　宮澤裕
支那及滿蒙　世界現狀大觀刊行部
最元外國地理　茂木重雄
商業寫眞術　鈴木八郎
ボビー・ジヨンズのゴルフ　近藤經一譯
農村問題の社會學的基礎　上田吉村
園藝所府　中島廣吉
水產敎材の解說並に其取扱　妹尾秀實
經營效率の研究　東洋經濟新報社

國産發聲映寫機の完成

トオキイ界の曙光か

オプトン再生機の進出

國産發聲映寫機として輸入品に劣らぬとの折紙がつけられたオプトン式再生機の進出は未だ試作時代と稱されて居りシステムもウエスターン、RCA、トービス其他の光學系とは全く異なつたものと云はれてゐるが一部に於ける試寫の結果が好成績を示したので三月二日時事講堂に於て映畫界各方面の批判を求むべく試寫會を開催した

がトオキイ撮影方面の飛躍も漸く著しくならうとする昨今國産再生機の優秀なるものが出現するとしたら斯界のセンセイシヨンであるとして業界で注目されてゐる

新刊紹介

◇宗演禪師書翰集　本書は釋宗演禪師第十三回忌の辰を卜し同師手度の弟子として、その日常殊に晩年の日常に通じたる長尾大學和尚が釋宗演禪師の遺翰を蒐集編纂したものである、收むる所の書翰は實に多岐に亙り、師々俗事…此意味で本書は醫業關係の法規を網大洩らさず集め醫師、齒科醫、藥劑師、鍼灸師、齒科技工、產婆、看護婦、藥劑師關係者等の爲には必須の法規集であり新業に從事する人にとつては又一本を備へて置く事は兩る重寳であらう、第一章醫師關係法令から第二十三章雜則に至るまで關係法令は殆ど全部網羅されてゐる、註釋はないが其條出平易な規定が大部分であるから素人でも解る。(法曹界總局、醫博杉田兆一郎監修醫學總法規調查會編、東京市神田區錦町一ノ十六二松堂書店發行、定價金武圓)

△映畫第一線(二月號)ハリウツドの第一線に立つ(三村明)シネマ的觀念とトオキイ的境地(岡野嘉雄)トオキイ脚本の進展(大内秀邦)撮影所論(村尾薰)トオキイ演技の實際考察(岡田宗太郎)その他(三十錢東京市本鄉區東片町九三伏田方STS事務所)

◇現行日本衛生醫藥法規全書一國家の制定する法規は多岐に亙りこの一々に通曉しようとしてもそれは出來ない相談であり、實際吾々は自己に直接關係のある部門に就いての法規さへ知つて居れば則ち生活上支障を來たさない、醫者は醫藥關係法規さへ知つて居れば他の方面の法規に通ぜずとも間に合ふ

名家敗退將棋 (五其)

(小泉氏一回勝二人目)

平手
△六段　寺田梅吉
先▲六段　小泉兼吉

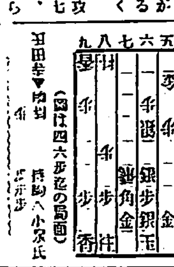
△五三角▲三七桂△三一玉▲四七金△九四歩▲七五歩△七三桂▲八八角△六五桂▲五六金△五五歩

▲寺田六段曰く　五三角は一手を殺し機會を待たないと此の角が腐く働けない際に三一玉と寄る陣を作つて置かぬと懷ろが狹くなる

小泉六段曰く　三七桂は敵の攻撃目標となりさう見えても四七金の出があつてよい心算です、七五歩は深く考へましたが姿ら無理筋でも飛を得れば後程よい著である

▲寺田六段曰く　五五歩は既に桂損となつても強い掛くなつてよろしい様思つたが決戰所だけに效く讀むべきである

▲大崎八段講評　後手五三角と出たは働きを良くする意味で手の防備を厚くして好手である先手三七桂は早過ぎて逆に攻撃目標となる危險があつた四七金と上つて七五歩を狙ふべくまた後手九四歩は絕妙によろしくない七四歩と引いて機會を待つべきで後に五五歩は深く攻むべきではないか八六歩と突くべきである



(圖は四六歩迄の局面)

◇賴山陽先生

百年祭紀念集(長尾大學編、東京市神田區錦町一の十六二松堂發行定價二圓五十錢)

山陽は文學を以て一世に鳴り有り、百年後の今日敬慕する人が少くない、昭和六年十月十六日、廣島に於て百年祭執行の際、山陽記錄顯彰會では、廣島の詩歌俳句を募集し、總計三百七十六首の多きに達したので之を奉書前に奉獻して記念としたが、更に之を印刷して記念とした謹詠著其他に頒つ事になつたものである、山陽の遺行崇德を敬仰する士にとつては得難いものであらう(廣島縣廳內、賴山陽先生頌揚會非賣品)

臺日俳壇

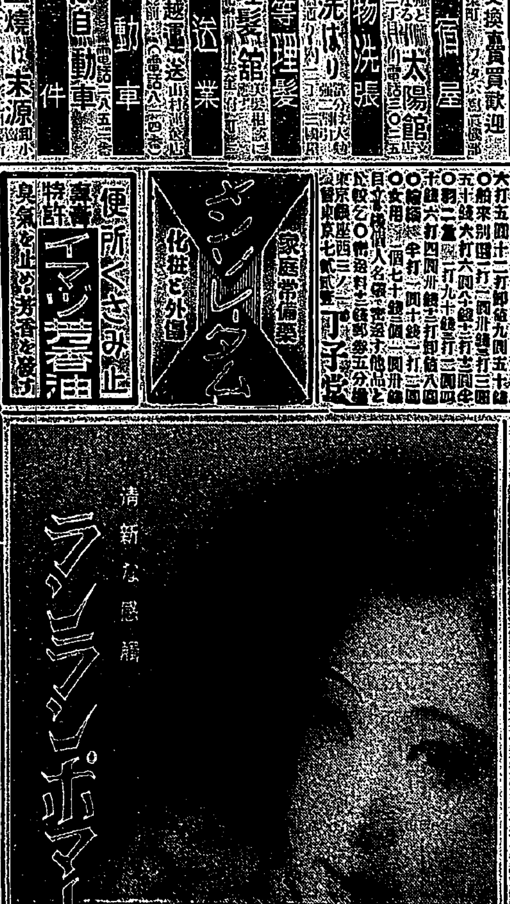
選者　無制限、何人も投吟し得、宛名は本欄係

△酒宴世帶に大黑天の運が來るとこの東風便り　臺北　非黑
△何處で打つやら聽ゆる音色に涙たへに聞く鼓　臺北　たの子
△昔戀しは二八の頃よ醍心のあるころよ　澎湖　田舍
△道を旅へた聖の國かなぜに歩みを迷ふてる　新港　逸里
◎つらさ忍んで瀛洲の野邊に根て咲かぬ櫻花　共除　山の猿
(乙)終り四百餘州全部に

書籍　臺日案内　全一行…十五行…
平光書店
昇見書店
次高書店
圖書賣買
受驗參考東陽堂書店
醫院　小林醫院
寫眞　寫眞機の御買時
カメラ交換高價買歡迎
下宿屋　下宿太陽館
染物洗張　萬染物洗はり
高等理髮　七田理髮館
運送業　勉强引越運送
自動車　三福は自動車
雜件　伊萬里燒は末源
雨傘各種大勉强
カベ塗料ハ庄司組
特許商標 弁理士 岸喜鑑
ベニヤ板
メガネは東京堂
バイオリン尺八
滋强飲料 カルピス

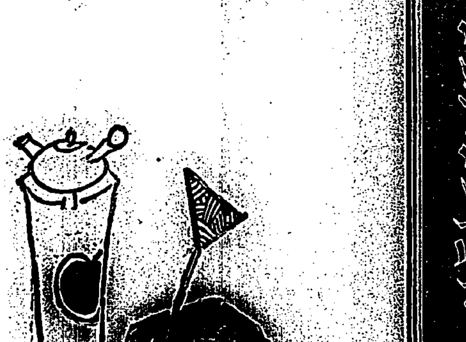
神經痛リウマチス　長榮寺頭藥部
萬金物の卸デパート　大野合名會社
本邦唯一の精良品　サツク
家庭常備藥　化粧と外傷　メンソレータム
便所くさみ止　特許 專賣 イマヅ芳香油

のみのコバタ　歯磨スモカ
空也のモナカ　もれ茶々い　つぷくきこし　めせスモカ　もれ悍りも　なう烟草めせ
定價十五錢　煙草小賣店にあり
475



清新な感觸　ランランポマード

ホーラン入　アイア　三二年型　モダンな白さ美しさ　何と健康色に輝く肌よ
牛乳石鹸　(丸牛印に御注意下さい)
牛印牛乳石鹸
S.K. 202



滿洲事變畫報
表紙オフセツト色刷　寫眞高級グラビヤ色刷
體裁四六四倍三十四頁　定價金二十錢送料四錢
本畫報は我が社が特に掲載寫眞選擇上に一大努力を費したるのみならず印刷の鮮明は斷然他の追從を許さざるものにして寫眞は最近までの滿洲に於ける實況は勿論內地に於ける同事變關聯のもの並に國際聯盟理事會等凡そ事變に關係あるもの總てを網羅し其數實に百二十五種に及び記事は滿洲事變の起因、國際聯盟と滿洲事變、巴里セネバで活躍した人々、激戰の跡等詳細を極め加ふるに滿洲時局地圖を附したり敢て汎く御高覽を勸む
發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社

漢文臺灣日日新報

十九路軍司令幕僚等 晚餐遇襲擲箸逃出 並棄去多數軍事書類

六日南翔電。我軍力搜第十九路軍司令部。本日發見於南翔大康橋西畔。敵司令部。在日本綿布取扱商李某宅。爲我軍急襲。狼狽而逃。遺棄多數重要軍事書類。因捉李某夫人。問當時狀況。大略如左。第十九路軍總指揮蔣光鼐以下幕僚等。以日本軍縱占大場鎮。必要三日以上。日本乃出其所料。不止於大場鎮。既々進擊而來。因極倉皇決定撤退。二日夜十一時頃。晚餐之時。擲箸而出。日本軍入市以來。一物不破壞。並無虐殺。市民全然安堵。便衣隊相當在。與村民協力逮捕。究因日本軍突出。南翔避免戰禍。民爲歡呼云。

○○隊招魂祭 暨南大學盛大舉行

六日上海電。金澤○團○○隊。爲百○二名戰死英靈。在真茹暨南大學校庭。盛舉招魂祭。設英靈位牌。飾以白川上野村兩司令官。重光公使。其他僑寓官民所贈花果。各寨僧侶誦經。軍樂隊吹奏。小野少將。大賀大佐等。朗讀祭文。陸戰隊指揮官植松少將。亦參列。僑民焚香。一千餘人云。

蘇河以南不見敵影 不反擊來而不前進

六日南翔電。第四○前線部隊。今朝偵察敵情。知黃渡西方一里半地域。及蘇州河以南二千米地域內。全無敵影。中國軍不反擊而來。決定確保現位置。不進一步云。

中國軍太致力江灣 遂至二線不支而敗 外國武官批評

六日上海電。各國陸軍武官。五日來視察我全線。確認我軍完全停戰而歸。其就節軍交戰。批評如左。中國軍太重視第一線江灣鎮之役。爲日本軍所敗。頓補充。全力集中。遂失其支持最堅固大場鎮第二線之力。前線破。不得不敗退。此戰術稍拙劣云々。

練習艦隊出石手淺間 較豫定早一日入港 岸壁拜觀者雜沓

練習艦隊岩手。淺間兩艦。去六日午後三時過。入基隆港。同四時。岩手艦繫留在第三岸壁。淺間繫留在第二岸壁。是日值日曜日。岸上觀者。異常雜沓。鈴木海軍武官。梅田港務官。先上艦。而林要塞司令官。松本築港所長。吉宮市尹。淺川署長。西村督府地方課長。暨憲兵隊長等。俟兩艦抵岸壁時。於午後四時過。上旗艦岩手。對司令官今村信次郎中將。謝以遠路勞苦。在長官室。歡談移時。又梅田港務官。嘗少尉時代。曾勤務岩手。而川上電力所長。則與司令官同鄉。乃各爲懷舊之談。兩艦乘組員。准士官以上百十名。候補生及研究軍醫科士官二百五名。下士官以下一千二百六十名。一月發橫須賀。經馬公。高雄。歷比律賓南洋諸島。濠洲。歸橫須賀。航程一萬六千三百四十浬。較豫定七日早一日入港。故六日夜。對乘組員。許以各得自由行動。並無何等歡迎順序。對乘組員。同艦乘久保主計大佐談云。最初航海豫定中。香港在內。命時局中止。寄港高雄。得較豫定。早抵基隆。是爲天候良好云。

今村司令官 招待官民

練習艦隊司令官今村信次郎氏。招待臺北州下重要官民。訂九日午後三時。至五時之間。在軍艦岩手甲板上開宴。

拜觀時間變更

練習艦隊入港。較豫定早一日。爲是拜觀時間。變更如左。七日自午前九時。至午後四時。八日同上。九日俟淺間。同上。

候補生視察

練習艦隊候補生中。因有希望視察炭礦者。乃擬於九日五午前午後。視察基隆炭礦瑞芳第一坑云。

中國閘北警察權 不肯暫委工部局

七日上海電。中國軍撤退後。閘北警察權。工部局。以事件未解決之間。決定代中國行之。中國官憲。不肯承諾。吳鐵城。以閘北爲中國領土。中國軍撤退後日本軍不當占領。無讓工部局警察權之理。工部局。則有如此好意。中國如或無視。請自爲之々語。

滿洲各地海關接收 組委員會考究辦法

六日奉天電。滿洲國獨立。大連。安東。營口。其他滿洲各地海關。滿洲國政府。決定管理。但關稅收入大半以擔保外債。與各國關係重大。必要考究其由南京政府接收方法。目下正組委員會考究。非四月一日以後。海關接收。似不能云。

滿洲新國家 對同文同種臺灣人 務欲拔擢登用人材 外交部長謝介石氏談

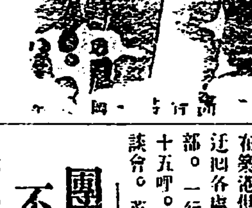
奉天五日發本社特電。滿洲國外交部次官謝介石氏。當此回滿洲事變勃發之時。由暗地脫出天津。到吉林。援熙洽氏。任吉林公署々長。努力於滿洲國家之組織。東北行政委員會。市告成立。謝氏爲吉林代表。列席會議。被舉爲滿洲政府外交部長。受小濱本社通信員往訪。謝氏在委員會對小濱氏。快談如左。外交部長之名義。屬於新聞辭令。委員會不關係於新政府之人選。一切委之執政。俟執政就任後。始行決定任命。余爲努力創造推戴宣統帝之新國家。其究就要職與否。不爲問題。若達建國目的。今後對三千萬民衆。務施行善政。甚登人材。余與傅侯氏深有緣故。余決心願拋去要職。以拔擢東三省有爲人材。嘗資滿洲國家發展。謝氏繼言。昨年旅行臺灣。觀臺灣民治進步。令人驚嘆。臺灣人得改隸日本領土。爲無上幸福。滿洲國家。對於同文同種之臺灣人。亦務欲登用其人材。終言云介賓紙。爲我故鄉人士道好云々。

閻氏調兵戰備 出滿蒙歟出平津歟

六日南京電。據太原東電。閻錫山。頻調軍隊。急於戰備。太原兵器廠。過去二月停止。最近再開運轉。晝夜兼行。急製彈藥。一面山西軍將僚等。密開軍事會議。議派軍隊。及運輸連絡方法等。太原空氣俄然緊張。果爲出師滿蒙境界。或藉以於日華問題。希圖進出平津。眞相不明云。

襲舊奉軍敗兵巢穴 擒獲首魁並收武器

六日奉天電。舊奉天軍敗兵四百。陰謀乘建國祭之擾。攪亂奉天城內外。爲我友大憲兵隊本部探知。憲兵隊極力搜查。結果發見巢穴。五日更深。憲兵隊齊出。包其在奉天城外者。擒獲首魁數名。同時收小銃一千挺。地雷火雷管發火信號機等多數武器。首魁方嚴究云。



閻氏一行

兩少尉戰死

六日上海電。○○隊小野秀男少尉。一日戰鬪。突入敵陣。胸中彈而亡。赤川友信少尉。四日警備之際。爲便衣隊狙擊。腹部中彈亦亡。六日發表云。

兩隊留黃渡

六日上海電。前原○團德野枝隊。將黃渡方面敵部隊。完全掃蕩。岩井少佐○隊。及砲兵。騎兵。各一○○隊。留之黃渡。六日朝十時。歸還南翔云。

桑折侍從武官 視察鳳山無電 七日赴馬公

桑折侍從武官。爲傳達聖旨于鳳山海軍無電及馬公要港部將士。去六日上午八時八分抵高雄驛。受野口知事。今井市尹其他關係者迎接。即搭自動車。到三塊厝海軍無電。同十時半歸高雄。抵港口官舍休憩後。下午一時。訪野口知事官邸。參拜神社。抵新濱棧橋。乘小艇。視察谷雅寮海軍用地。同晚宿港口官舍。七日搭軍艦向馬公云。

基隆市民一 都市計畫 第三次實查

基隆有力市民。團基隆都市計劃。此督府率先調查。欲以其所查希望。而資調查隊之參考。自前月末。經兩次實地踏查。有如所報。同地有力市民。于三日快晴機會。旁午發同地俱樂部。至四時之間。自西町火葬場入山。視察外木山。海岸。米當高地。大正町基隆船渠。仙洞町。在築港俱樂部午膳後。更迂迴各處。四時歸基隆俱樂部。一行十三名。踏查約十五哩。其結果容後開座談會。蒐集各意見。又逸

團男狙擊犯人緘口 不言背景拳銃出處

七日東京電。團男狙擊犯人菱沼五郎。六日亦屢訊六時久。絕口不言短銃出處。及々背景。昨夜訊問。查究日本國民黨。日本生產黨關係者十一名。[illegible]

嘉市檜町大火 兩家保險金十萬圓

嘉義市檜町三丁目嘉湖木材共同販賣所工場。去五日午後九時四十分頃。突由機械室發火。是時市內各警所警鐘亂打。未幾火延及南隣植松材木店。而消防組員。警察隊。在鄉軍人。壯丁團員。及民衆擁至。已變成一片火海。幸各救火團。極力撲救。至同十一時半乃滅。查兩家被燒失之木材。及機械家屋等。各七八萬圓。計十五萬圓餘。同工場下戶販賣主任。吉谷機鋸修繕員。山田職工監督。是夜被拘入司法室房外。留置取調發火原因。右爲嘉義數年來。未曾有大火。又兩家所有火災保險凡十萬圓。故坊間頗有疑議之云。

臺北州郡市 視學會議 七日起兩日

臺北州郡市視學磋商會。于七日午後一時至八日午後四時之間。開于臺北州會議室。其磋商事項。一、小公學校及實業補習學校職員配置所關件。二、昭和七年度生徒兒童身體檢查所關件。三、昭和七年度視學委員派遣所關件。四、州教育會行事所關件。其他。

新竹州郡守 視學會議

新竹州教育課。定來十一十二兩日。假新竹州內務部長控室。招集州下各市郡視學。開事務打合會。第一日。主爲新學年教員配置問題。第二日。聽取及注意事項。本年新學期小公學校十四學級。又在來教員中。缺員八名。其他告疾辭職者七名。本春州下在住畢業師範學校。計有三十八名。因此應豎理高級數名者云。

南投臺中間 自動車改時刻

帝國製糖既將列車改正。者番又將其所經營中南自動車時間。由三月六日起改正如下。

一、南投發經草屯而至臺中。午前六時五十分。同九時二十分。同十一時二十分。午後一時。同二時五十分。同四時。同五時四十分。

一、南投發單至草屯。午前七時四十分。同十時三十分。午後十二時四十分。同三時二十分。

一、草屯發至南投。午前六時五十五分。同八時三十分。同九時五分。同十一時十五分。同十一時四十分。同十一時五十五分。午後一時四十分。同二時十分。同三時十分。同四時四十分。同四時五十五分。

一、臺中發經霧峰草屯而至南投。午前六時。同八時十分。同九時二十分。同十一時。午後一時十五分。同二時十五分。同四時。

基隆總商會決議 課稅不當調查陳情 役員改選多重任

基隆總商會。去六日午後二時半。於基隆同風會館。開第一回定期總會。來賓淺川署長。赤木市勸業課長。近江。顏國年。許梓桑。吳永金各顧問臨席。會長潘榮春氏就議長席。由何鵬氏。述開會辭。蔡書記報告會計。楊慶珍氏報告會務。次入議案。楊元丁氏。起述營業稅調查官。對營業稅課稅標準之調查。往々不照實際營業上額調查。必欲比實額增加多少。使其申告。或將申告書不記入金額。命其蓋印。歸後乃擅自記入金額。營業者吃虧不小。[illegible]同情之者。滿場一致。決議。「對會員受課稅標準不當調查之時。代向當局陳情」一面調查會員中。如有此種事情者。通知於本會。以好眾集。向當局陳情。決議事務細則。及會議規則案。經附託委員制定。議畢。役員選舉。開票結果。當選者如下。會長潘榮春。副會長黃樹水。陳杰。評議員阮茂林。張士文。鄭振芳。何萍。楊長成。楊慶珍。蔡金池。劉阿頭。何鵬。張阿呆。魏良。吳百川。汪榮振。陳成。張歐田。高文秀。蔡金土。朱添才。江府桂。鄭明德諸氏。以上全部重任。至午後六時散會。是日會員對議案。熱心討論。顏許兩顧問。多有指導之處云。

嘉義一公六年生 十名失踪父兄大嘩 後知被清梅社歌劇誘去

嘉義第一公學校六年生兒童。嘉義市西門町黃坤之三男黃老城。年十四外九名。去四日突然失踪。各父兄四出查尋無跡。老城六日午前十時頃在木六腳[illegible]被其兄發見帶歸。究問原由。始自白一行十名。被清梅社歌劇班誘惑入班。云外九名。已先往員林。該父兄聞報。將赴署告訴班主以誘拐罪。該歌仔戲在來各界人士。認爲有害風紀。聞現在嘉義南座開演中之某社班員。去五日夜。即六日午前一時半頃。與某旗亭之妓女。在座內大出醜態云。

被車撞倒 入院後死亡

高雄州鳳山郡林園庄港頭九百四番地。劉走年約六十。去三日午後三時頃。在新興製糖會社線積載肥料中。失愼忽被臺車撞倒。一時不省人事。立昇入林園藥公醫院。應急治療。然因負傷過重。去五日午前九時頃。一命嗚呼。郡警察課接報。西岡司法主任。並河野刑事。乘自動車赴現場檢證。

無腔笛

▲高速度之世。萬事尚機敏。殊如失業者猶甚。新竹謝介石氏。一任滿洲新政府外交部長。依最近多年在謝氏處受照料。大稻埕某氏來信。云新竹方面有志於海外發展。到長春欲求謝氏提携者。人數約近八十名。蓋氏極在香火情。又離鄉久。當不惜一舉手一投足。爲拯人於不景氣深淵。但新國家建設。須採逸才德有爲之人。而況國號大同。大同之世。選賢用能。依其才而各授以職。要當以人物爲本位也。聞臺北方面。刻下欲資斧欲往者。亦不乏人。又謝氏之香火情深逸話。十數年前。瀛社友倪希昶。曾偕二三耆友。自北京搭快車。將赴天津。時乘客多而坐席少。見一華人。衣裳楚々。挺身而臥。占數人坐位。卸以手擊。倪君一行。不知其爲謝氏。乃互相以臺語。叱其無禮。謝氏夢寐中。一聞臺語。有如空谷足音。遽一躍起。亦操臺語答云。諸君勿怒。何幸於此京津線車中。得遇鄉友。

▲大阪醫大出身之洪我鈞氏。此回擇地在臺北市建成町。開業健成小兒科醫院。去五日夜。在江山樓開披露宴。招待堀內醫專校長。下條。渡邊兩技師。市中同業者。及與有世交者。席上祝詞中。堀內校長。盛稱氏之先人洪以南氏。生平貢獻公益。我鈞氏此回學成歸梓開業。能與其兄長炎博士。以地方公益爲念。即所以致洪家之隆昌。其次桃園鄭永南氏。則舉老吾老以及人之老。幼吾幼以及人之幼。敷衍過而。終則淡水郎木氏言以南氏在世之日。嘗從容告余。世間最堪憐者。莫如疾病。而疾病之中。猶以失明之人。最爲苦惱。求死不得。生亦無趣。次則小兒。大人能言病狀。小兒不能。余有二子俱學醫。長使專攻眼科。次小兒科。其志在於救世。而不在於營利也。其時席上諸受招待者。咸稱三氏合古人贈言之旨。

羅信產組紀念

羅東信用組合。於六日產業組合紀念日。午後六時半起。青年團員。教習生。及組合關係者二百餘名。舉行提燈行列。後在羅東慶安宮廟前。映寫活動寫眞云。

社寮信組 擬創理髮部 受理髮組反對

竹山郡。社寮信用組合。將欲因應及竹山信組。增設市場。況際此不景氣。故亦擬設消費部理髮部。以應一般需求。組合員利用。此案係自數年來。即有提議者。近回組合總會當局。出願中。但對此竹山理髮業組合。一進而大反對。頗有噴言。右依理髮組長劉梅桂氏。陳述社寮信組。欲創理髮部之事。蓋會開及。但尚未實現。因其成立。頗影響已等生活問題。故若果事實。定要進署。向監督方面陳情。使其中止。或設法反對。又爲貧民起見。而創醫療部者。固無不可。若論設理髮部。實係與理髮業之無產者作對。欲將飯碗。性質大不相同也。

海山郡產組 事務競技

海山郡共榮會發起。產業組合事務競技大會。於日前開於板橋圖書館。以產業組合法及珠算等爲試驗題目。競技結果。成績及產組氏名如左。

▲一等中和信組許加氏
▲二等三峽信組陳楓氏
同板橋信組鄭三郎氏
▲三等板橋信組簡番王氏
同海山郡庶林永寧氏
同板橋信組鄭有財氏

以上各由松野郡守。授與賞品。是日臺北州平田產業主事亦列席立會。對此種競技。大有裨益於產組之發達云。

小兒墜井 奄々垂危

高雄市三塊厝林添長男有濱。年約七八歲。去五日午前十時頃。在附近戲玩中。突然失足。墜落井中。幸被洗衣某婦發見。立即呼救。由作業中之糞夫救起。目下昇在病院應急治療。奄々垂危云。

高雄砲臺山斷崖 男女二人投下情死 女死男僅負打撲傷歸報

高雄市砲臺山。去五日晚。復有男女二人。投身情死。男爲碇泊高雄港之夕顏丸火夫。伊藤春義。年二十六。女爲榮町進席。君之家娼妓式部。本名佐野喜代子。年二十五。同小雪。本名宮本鈴子。年二十一。先是夕顏丸每入港時。伊藤常到君之家。與式部有染。一面式部與市內堀江町丸一組岩井某。亦有染。且約爲夫婦。式部自結識伊藤後。對於岩井。漸次冷淡。岩井知之。川出種々策謀。欲使與伊藤斷絕往來。甚至加以脅威。去四日夕顏丸入港。五日午前一時。伊藤依例。到君之家。欲訪式部。然既有客在。乃待于樓前。呼式部出。此時式部被岩井脅威難堪。遂慫恿伊藤情死。伊藤亦同意之。式部即入內。書下遺書二通。更用電話呼使小雪出。託以前記

發會式 小公學教育會

嘉義市小公學校創設教育會。五日午後一時。在小學校講堂。舉發會式。出席者松岡市尹。三原視學。各小公學校長職員等。三原視學開會辭。次推舉松岡市尹爲會長。堀助役副之。松岡會長就任敍禮後。役員任命。指名幹事。即三原視學及小公學校長。委員乃各學校上席訓導及市役所教育係員二名等。三原視學說明會之要旨。次繼開教育研究發表會。各依既報之事項。三時半閉會。

是々非々

余於去十六日夜。宿某旅館。翌日館主。云宿料六角。余如數與之。忽又云九角。且以惡言加余。是何道理(五字省略)嘉山郡下某保正之男。去十六夜。宿於某[illegible]回家欲捉之。即囑以我是郡刑事。遂得脫也(草地人易欺)某郡下某信組合員借金手形印紙。組合書記。收其印紙料。乃貪小利。再貼用過之印紙。日前被官廳發覺其違反七件。各處以罰金二圓。眞不該也(被害者憤慨)某甲日夜花天酒地。而今用使其女以行博愛。前此又所[illegible]

在溪湖庄 貨物自動車 轢傷小兒

臺中市江保貨物自動車商會所屬貨物自動車第五七三號。係運轉手黃世海。年二十四操縱。月六日午後一時半。在員林郡溪湖庄役場前疾走中。轢倒溪湖庄四塊厝楊振發之次男楊鳳時年十。使之左腳骨折。即時由近附之人。舁入齊世醫院應急治療。員林郡勝司法係部補。即刻到貨地檢證。帶運轉手入郡取調中云。

移轉披露 嘉義郡廳舍

嘉義郡廳舍移轉於嘉南大圳元事務所。五日午後零時三十分。在新築會議室。舉行移轉披露宴。佐藤郡守。長谷川庶務。知山警察兩課長。及兩課職員。臺南州梅澤技師。谷地方課長。市內官衙團體長。州市協議員。郡下各庄長有力者等。來賓計百七十餘名。一同著席。阿部旭主任。就古賀聯隊長法幹山新曲演奏。滿場來賓側耳靜聽。奏畢。佐藤郡守敍禮。早川直義氏祝辭。並代表來賓道謝。至二時盡歡而散。

番社前大埔 軌道開通式

新營郡番社庄番社前大埔間軌道開通式。五日正午。在前大埔發著所舉行。來賓臺南州青果同業組合長石井內務部長。土居警務課長。川添郡守。西村副組合長。其他官民多數。及同社重役等數百名臨席。首由同社長莊啓熏氏起述禮辭。大土居警務課長代理知事祝辭。次朗讀祝電。散會。該工事費八萬餘圓。昭和五年十月起工。昨年五月竣工。番社前大埔間十餘哩。白河庄糞箕湖六重溪間六餘哩。今後交通定見便利云。

溺死猪糞窟內

竹東郡寶山庄寶斗仁字深井。彭阿旺之女孫。彭氏三妹。年四。去二日上午八時半。墜落於自宅豚柵之左側。猪糞窟內溺死。

前大埔警所 落成式

新營郡番社庄前大埔警察官吏派出所改築落成式。五日上午十一時十五分起。在同地隣接公學校開催。來賓石井內務部長。土居警務課長。川添郡守。佐野警察課長。其他官民有志者等。約二百名臨席。高山栗山警部補宣告開式。式辭。川添郡守式辭。佐野警察課長工事報告。土居警務課長。代理知事。王番社庄助役等朗讀祝辭。十一時四十分閉式。後開祝宴。當日演唱梨園。夜間提燈行列。極呈盛況。改築費三千八百餘圓。

詐稱恐喝 事覺送院

海山郡板橋街板橋。王鴛生。聞新莊農業倉庫。在米被送還以爲奇貨可居。特至新莊街。造該農倉庫傭人郭永枝別名郭太和之家。僞爲週刊報記者。欲爲其排難解紛。因郭某不應。彼即利用其同於某出入某週刊報者。致累某於事實之事。恐喝行爲。乃於去三日。拘至郡衙。審得事實。五日午前十時許。將其一件書類。速人送致於檢察局。

內務局長後任 決定小濱淨鑛氏

七日電通至急報。內務局長後任。決定爲福井縣知事小濱淨鑛氏。應于八日閣議後發令。

鹿港 女公音樂

當街女子公學校。去三四兩夜間。假公會堂。開催音樂會。會場擁擠不開。七時開幕。藝題共二十有八番。歌舞。演劇。談話等。十時半閉會。

產業宣傳

三月六日。爲產業組合宣傳日。當街鹿港信用利用組合。自午前九時起。由組合役職員組織宣傳隊。以樂隊先導。沿街分配宣傳單。或廣告紙。並令組合員各家庭。揭揚國旗。

會事

▲新莊郡下畜產組合聯合會。七日午前九時起。在該地後村水利組合樓上。舉發會式。

▲臺北市太平町商人組織之太平會。去六日午後二時。假稻江信用組合樓上。開第一回總會。出席者六十七名。同夜假蓬萊閣。開懇親宴。

▲嘉義郡下小公學校長會議。五日午前十時。開于郡役所會議室。出席者十九名。附議事項。即學力考查。聯合青年團結團式。卒業式日決定。教育會員島山頭視察(三月二十一日出發。百三十名)授業料徵收及其他等云。

人事

臺北正米市場組合員田村良太郎氏。今回在嘉義市榮町。開設米穀商。六日午後六時。在文明樓。開披露宴々客士商云。

▲東石郡朴子公學校鴨母寮分教室五六生之兒童六十名。去六日由教室主任外二名引率。參拜嘉義郡中埔庄社口吳鳳廟。午後見學嘉義市各要所。然後歸校。

▲嘉義法院支部檢察局雇陳竹根氏。今回榮陞法院書記。轉勤臺北地方法院檢察局。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社

[illegible]

産科・婦人科・乳兒科
千歳醫院
台北市千歳町

淋病・梅毒・外科・婦人性病科
田和皮膚科
電話二九五二番

耳鼻咽喉科・隆鼻術
須小醫院

齒科・口腔科
杉山醫院
台北市京町二ノ二〇

ダンダンは風の妙薬
發賣元 東京 信生堂薬房
代理店 大木合名會社
同支店
▼各藥店ニ販賣ス

仁丹の體温計

青線棒狀
赤線棒狀の姉妹品

滋強飲料
カルピス

◇永遠の若さを保つ◇
王妃石鹸
◇化粧石鹸界の覇王◇

專賣特許 二度使へる……
カモ井のハイトリ紙
姉妹品 カモ井のリボンハイトリ
御家庭向 國產最優品
病の種を蒔く蠅の足
おそろしい蠅を退治しませう
發賣元 株式會社 大谷商店 大阪市

●齒痛に頭痛はガオカンで直る●

育兒はいつも

正しい智識と良き榮養が必要

愛兒を持つ親御様達の御氣持になれば『育兒榮養品として何が良いか?』と言ふ事は極めて重大な問題です、賢明な智識を持つ親御様達はいづれ誤りなく育てられるゝであります。弊社は過去無數の優秀な育兒成績にもとづき自信をもつてラクトーゲンの御使用を御奬め致します

牛乳やミルクを與へつゝある方が更に育兒成績の向上を希ふならば、そこには只ラクトーゲン御使用の一途あるのみです乞ふラクトーゲンの眞價を御賓驗下さらむ事を……

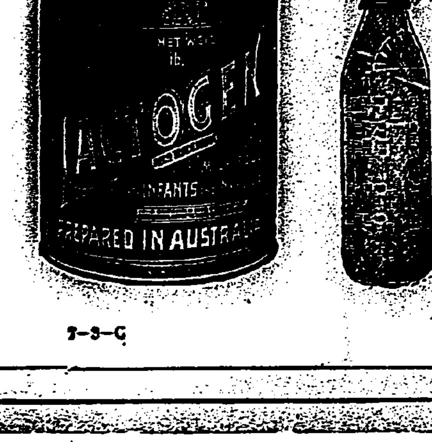
乳兒の要求を最も完全にみたす榮養

實績第一
粉末純乳

ラクトーゲン

見本說明書進呈
官製ハガキに新聞名記入の上大阪中央局私書函第二十五號へ申込みあれ

薬店食料品店に販賣す。

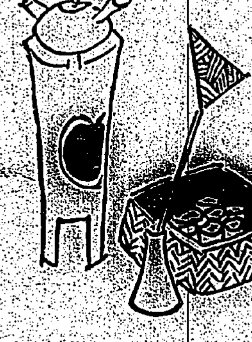


正しく育てる乳瓶
日之出子供哺乳器
(發賣二アリ定價二十五錢)

發賣元
乾卯食料品株式會社

2-3-C

タバコのみの
カモス齒磨
空也のモナカも
茶々いつぷくきこしめせ
スモカも
憚りもなう烟草めせ



定價十五錢 煙草小賣店にあり
475

神經痛●リウマチ

大阪商船

日本郵船

今秋の米大統領選擧如何 果して民主黨に勝味ある乎

北アメリカ合衆國は、今年十一月を以て四年毎に行はるる大統領の選擧を行ふことになつて居る。改めて言ふ迄もなくアメリカは我が海外貿易の大宗たる生絲及び經濟關係に於ては天然相補ふ間柄の大國であり、其の大統領の選擧の如何による種々なる政策は、同國經濟界の景氣不景氣の原因ともなつて、延いて我の貿易消長の上の影響は重大なるものがある。又た現に上海事件に就いては國務長官スチムソン君一派の人々が對日强硬論を唱へて居るのに、國務次官キャッスル君やウイルバー內相などが之に反對して居り、又ひにもフーヴァー大統領は未だ其の時期に熟して居ないとして抑へて居る。即ち同人が大統領に選ばるるや否やは、我が貿易や產業並びに外交上の立場に大關係を持つので、吾人は其の選擧に關して無關心で居るわけにはいかない。

二

人も知る如くアメリカは、國際聯盟規約の首唱者であつたウイルソン大統領が民主黨から出てから、ここ十二年間は一貫して共和黨の天下で、ハーデング、クーリッヂ、フーヴァーの三大統領を迎へたので、今回も又たしく共和黨が勝利して四期と繼續するか、それとも民主黨に轉換するかが多大の興味の存する所である。之に就いて最近國際雜誌のリタラリー・ダイヂェストが全國七十の新聞に徵した共和民主兩黨の大統領候補者の民測に就いての意見を徵したところ、共和黨候補者としては現大統領フーヴァー君、民主黨としては現紐育州知事フランクリン・ローズヴェルト君が孰れも其の全部から擧げられ、此の外には共和黨からは前大統領クーリッヂ、上院議員ボラー、排日家のハイラム・ジョンソン等の諸君、民主黨からはウイルソン大統領時代の陸相ベーカー、マリーランド州知事リッチー、前紐育州知事スミス等の諸君であるが、總じて民主黨の人々への點數が共和黨のそれに遙かに優勢を示して居る。

三

いま是等の候補者に對する評議は後廻しとして、先づ共和民主兩黨そのものに對する國民の信望如何を見るに明らかに共和黨に對するものが民主黨のそれよりも衰へて居るやうである。それは諸々の政策に對するよりも財界經濟界の不況を招來したといふ點で人々は共和黨政治に厭惡を持たない筈めである。前大統領クーリッヂ君の晩年から襲の好景氣の黃金時代がくづれかかり、今のフーヴァー君時代に入つてドイツ財界の破綻其の他が原因となつて世界的不況として現はれ、アメリカもその御多分に洩れずそれに見舞はれて國の財政にも何十億圓といふ未曾有の赤字が出、新國會の第七十二議會に於て大增稅案を提出されて居る始末である。人心漸く共和黨より去つて來たのも無理からぬ所で、恰かも我が國に於て爪先に火をとぼすやうな政策を取つた民政黨內閣が總選擧に於て大敗し、犬養內閣が記錄的の絕對多數を占むるに至つたと同じ作用が、今やアメリカ國民の心にも働らいて居るかに見えるのである。

四

現に一昨年行はれた同國下院議員の選擧に於て、民主黨が可なりの勝利を博して同院の大勢を支配するやうになつたが、其の後屢々行はれた補缺選擧には殆んど全部民主黨員が當選し、共和黨は常に敗れて居た如き、明らかに人心の傾向を示したものである。從つて第七十二議會の議長選擧も、又た重要なる院內各委員會の會長の選擧も悉く民主黨の勝利に歸した。又た上院に於ても、共和黨は僅かに四十八で、民主黨の四十七に對する多數を有するだけで頗る影が薄くなつて來た。即ち是等の大勢から見ても今秋の大統領選擧は久方振りに民主黨のものではないかとの觀測が專ら行はれて居るやうである。更に人の方から見れば共和黨から指名さるると目さるるフーヴァー君それ自身が不人氣である。之に反し、元の共和黨大統領の從兄弟たるフランクリン・ローズヴエルト君が民主黨の指名者として打つて出るところに、一種の興味ある上に、又た紐育州知事として示した手腕と合つて民主黨內閣の海軍次官に指名された經歷から其の實錄も充分であり、かたがた今日では同君頗る有望であるかに見られて居る。これらの理由に於いてか共和黨側では未だ選擧運動の目に立つものが無いが民主黨側では逸早く選擧クラブ組織の名乘りも既に上げられて、相當活動を開始して居るやうである。

五

共和黨と民主黨の政綱政策には我が政友と民政黨のそれ以上に開きがあり、いづれの人が白堊館の主人となるかは我が國の立場に種々なる反映を及ぼして來ることは勿論で、吾人はこの意味に於て今秋のアメリカ大統領選擧に向つて深甚の興味を感ずるものである。

溥儀氏重臣を集め重要協議を遂ぐ
國都入りを前にして 三時間の長きに亙る

【奉天七日發電通】溥儀氏は（七）日午後一時半より〔…〕て鄭孝胥、趙欣伯、羅振玉氏等重臣を集め固く扉を鎖した貴賓室に於て三時間の長きに亙り今日までの經過及び明日の國都入り、執政就任式その他につき重要協議を遂げた

滿洲新國家の中央官制決定
國務監察立法三院を執政の下に置く

【奉天七日發電通】滿洲新國家の中央官制は左の如く決定した

一、執政の下に國務院、監察院、立法院の三院を置く

一、執政の諮詢機關として參議府を設く

一、國務院に左の七部を置く
民政部、財政部、軍政部、實業部、外交部、交通部、司法部

一、國務院の直屬として國務局、公安局、法制局、資政局の四局を設く

一、民政部に總務、地方、敎育、土木、衞生の五設を、財政部に總務、財政、財務の三設、軍政部に總務、參謀、軍務の三設、外交部に總務、政務、通商の三設、交通部に總務、鐵道、郵務、運輸の四設、司法部に總務、行刑、法務の三設を置く

首腦部確定 十日頃發表

【奉天七日發電通】滿洲新國家首腦部は左の如く確定し十日執政就任の後を以つて發表されることとなつた

國務院長　鄭孝胥
同副院長　袁金鎧
監察院長　于忠漢
立法院長　趙欣伯
侍從長　張海鵬
參議府長　張景惠
國務院各部長左の如し
民政部長　臧式毅
財政部長　熙洽
軍政部長　馬占山
實業部長　張燕卿
外交部長　謝介石
交通部長　丁鑑修
司法部長　馮涵清
參議府參議　湯玉麟、袁金鎧、張海鵬、貴福

十萬元支給 學良が劉海泉に 滿洲擾亂のため

【奉天七日發電通】滿洲國成立式を妨害せんとする目的を負つて奉天、長春等に入込める學良の便衣隊は盛んに活動を續けてゐるが本日午前十一時奉天城內に於て檢擧された便衣隊首領某名は奉天城內に逮捕された劉の中我憲兵隊の手に逮捕された劉の自白に依れば學良より擾亂機關として十萬元の支給を受けたと

執政の都入を控へ長春市民の歡喜
各方面要人續々集まる

【長春七日發電通】元首溥儀氏一行の都入を明日に控へ新首都長春市民は歡喜に興奮し驛前には新五色旗と日滿兩國旗を交互に掲げたアーチが高く聳へて首都の玄關を飾り、式場に至る大通りには提燈行燈を立て連られて美しく裝飾を施らし都を待つてゐる馬占山氏は七日午後一時飛行機でチチハルから長春に乘込み熙洽、臧式毅、鄭孝胥氏は共に午後五時來長し各方面の要人は十日中に全部長春に集り執政の都入歡迎の準備に忙殺されてゐる市內は歡迎氣分橫溢してゐる

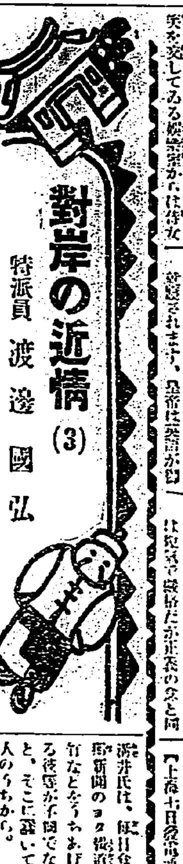
各省代表を溥儀氏引見

【湯崗子七日發電通】張燕卿、趙欣伯氏以下執政歡迎各代表二十四名は午後零時四十分湯崗子で下車、〔…〕に入つたが溥儀氏は一行を引見し各省代表の祝辭を受けた

溥儀氏夫妻 慌しい中にも和やかな雰圍氣

【湯崗子〔…〕發電通】明らかな〔…〕しい夢を結んだ新京〔…〕き元首溥儀氏夫妻は〔…〕

對岸の近情（3）
お守り札の靈驗 暴漢に襲はれた臺銀の滿井氏 危く一命を取止む
特派員 渡邊國弘



〔…〕滿井氏は、〔…〕「日本人だ！」といふ聲が聞えた。〔…〕

[illegible]

日本料理がお好き ―溥儀氏の日常―

【湯崗子七日發本社特電】溥儀氏の日常生活につき多年側近に奉仕し滿洲國の東總務廳長に就くこととなつてゐる羅振玉氏は皇帝の御後を遷延しながら左の如く語つた

皇帝にはピンポン、撞球、庭球、ゴルフ等に御熱達で毎朝六時に起床、十時半から十一時までに御食事されます。皇帝は英語が御堪能で日本語は少しもお判りになりませんが、新しい演習を御勉強になつてゐるので日本新聞なども〔…〕されてゐます。日本料理は殊の外お氣に召され、〔…〕お料理には殊の外御嗜好あらせられます。日本がお好きで〔…〕情心に富むことは我々のやうにお褒めになつて居られます

上海南市は大部分開店

【上海七日發電通】上海南市も昨日來平穩となり商店は八分通り開店し電車も本日から午前六時より午後五時まで運轉することに決定した

劉河の敵軍退却

【劉河鎭七日發電通】今朝劉河鎭を包圍せんとした敵軍は〔…〕を先頭に立て劉河鎭と七丫口の〔…〕

支那軍戰備を進む 黃渡後方に兵力集中

【上海七日發電通】確實な消息に依ると、支那側は目下續々商人と自動車トラックの大量購入を交涉中で化向け先は南翔と云はれてゐる、支那軍は黃渡の後方に相當兵力を結集してゐるらしく陣地に隱れて警戒中である

抗日宣言を全體會議で可決
屈辱的條件には斷じて調印せぬ

【北平七日發電通】洛陽の第二次中央全體會議は昨日閉會されたが議事一致左の如き抗日宣言を通過した

全國軍隊は對日長期抵抗の決心を懷き、軍令を統一し指揮の敏速を期すべし、今日は我民族の生存を爭ふ秋にして國內相爭ふ時にあらず、一時の妥協變更（上海の停戰協定を指す）あるも抵抗の決心は永久に捨つべからず、停戰和議に於ても屈辱的條件には斷じて調印せず

敵部隊三千名西涇に來襲 我が軍と對峙す

【劉河七日發電通】今朝十時我が飛行機の偵察に依れば敵部隊三千は劉河鎭西方西涇に來襲しつつあり我軍は之と對峙中である

調査委員と海相會見

【東京七日發電通】海軍當局と國際聯盟支那調査委員一行との會見は午前十時半より海相官邸に開かれ大角海相、左近司次官以下關係官出席大角海相より天津事變、上海事變等に關し詳細說明し日本の公正なる所以を說明し〔…〕資料を提供して正午會見を終つた

○○○團○○隊○○に○○
金澤○團と警備交代

【上海七日發電通】○○○團の○○隊は六日夜○○に○○、七日午前八時○○出發、○○隊を先頭に閘北を通過し眞茹南翔方面の前線に向ひ金澤○團と南翔眞茹に於ける警備交代を始めた

金澤○團は後退

【上海七日發電通】金澤○團は本日○○○○團に陣地を引繼ぎつつあり目下同○團は十日までに全部交代を了する豫定である

牛永久的陣地を崑山以西に構築
蘇州を本據として

【上海七日發電通】支那軍は蘇州を本據とし、崑山以西に牛永久的陣地を構築し第十九路軍を後陣とし、國民政府直系軍、軍官學校生軍等が第一線に立ち、積極的反撃の企圖を捨て〔…〕となつてゐる。蔣介石は南京に在つて督戰してゐる

の中國側は我軍の前進に依り避難民だけを殘して退却した敵の大部隊は太倉より崑山方面に向け退却中で我軍は現在線より一歩も出て居ない

馬公の將士に聖旨を傳達
桑折侍從武官著澎

【馬公特電七日發】馬公要港部將下陸戰部隊慰問のため御差遣の侍從武官桑折大佐は○○艦○○にて七日午後三時馬公要港部着、司令官以下の出迎を受けて要港部に入つた〔…〕要港部司令官、木間參謀長、三浦〔…〕

街兵隊も同時に出迎へた。午後三時半より馬公の將士に對し聖旨の傳達式があつた。九日より馬公各地を巡視し陸戰部隊に夫々恩賜の下賜品の配布をなす豫定

支那調査委員を陸相が招待
七日正午官邸に

【東京七日發電通】荒木陸相は七日正午官邸に國際聯盟支那調査委員リットン卿以下十三名、英、米、佛以下大使館付武官、永井外務次官以下陸海軍外務關係者を招待し午餐會を開き各自懇談して午後二時散會した

部長宮殿下を陸相が訪問

【東京七日發電通】荒木陸相は七日午前十一時四十五分海軍軍令部に伏見軍令部長宮殿下を訪問申し上げ上海に於ける海陸軍協同作戰に付き海軍の援助を謝し奉つた

軍令部長宮様 傷病兵御見舞

【東京七日發電通】伏見軍令部長宮殿下には七日午前八時二十五分〔…〕横須賀海軍病院に御成り、海軍傷病兵を御見舞遊ばされた上同十一時四十五分御歸京遊ばされた

高橋藏相は當分辭職せぬ
西園寺公訪問の後 犬養首相の時局談

【東京七日發電通】犬養首相は西園寺公訪問後官邸で左の如く語つた

◇…公とは組閣後會はなかつたから今日お訪ねした、公は時局の重大さを憂へられて今回上京し天機を奉伺されることとなつた

◇…最近井上前藏相が暗殺され、團男亦同じ樣に倒れた、現に國の重き地位になきもの、又實業家が兇變に遭ふのは今日初めてだ、そのやり方目的共に誤謬極まるは言ふまでもない

◇…而も彼等の非難する所の事實はある、之政治の責任である、政治のやり方に責任が生じて來る、尚一は下層階級に政治の恩惠が普及せぬことにある、我國是迄の政治は中流階級以上の保護に努めた、今やこの政治のやり方に一大改革の秋が來たのである

◇…農政者は先づ喫茶を與へねばならぬ、疾病に對する國家治療機關等の必要もある、去る議會の初めに自分が政治普及の文字を使つたのも茲にある

◇…政治の革正は選擧法の改正が先である、首腦の原因に政治家たるもの長く多くの金を要する

◇…自分はだから選擧法の改正を行ひ、被選擧人は金をかけねば當選出來ぬ現狀を改正し、選擧費用を二十錢位に低下したいと思つてゐる

◇…中橋內相辭任の風說もあるが醫者から聞いた所では健康に問題はなく、永く全快すると言ふし、臨時議會は出られぬかも知れぬが、今度の議會は形式だけの議會だから差支へはない

◇…國務問題で辭職以上の責任と言ふことになれば中橋內相のみならず自分にも責任がある

◇…高橋藏相辭職說もあるが、高橋藏相は前內閣の行つた財政の後始末即ち財政の立直しが出來ぬ限りは辭職せぬと自分との間に約束がある

◇…滿蒙新國家が成立したら中央政府は討伐をやるだらうが、蔣介石系軍がやるかどうかは判らぬ、そんなことがあつても日本としては別に介意はせぬが、既存條約の權益は侵して許されない

◇…臨時議會はその必要を認めない、現狀で充分だ

◇…朝鮮總督は向ふから辭めれば更迭する、此方から辭めさせはせぬ、政務總監も同樣である

宮相侍從長園公訪問

【東京七日發電通】一木宮相は七日午後二時駿河臺の本邸に西園寺公を訪問し同四時には鈴木侍從長も訪問して懇談した、今回西園寺公の上京は既報の如く天機奉伺及び御下問奉答の爲であるが時節柄牧野內大臣が時局の推移に鑑み〔…〕ので其後侍從長と時局につき府中方面と協議する爲めと見られてゐる

八日の定例閣議
上海圓卓會議問題協議

【東京七日發電通】上海圓卓會議は支那側が日本の要求を拒絕した爲め政府に於て今後日支間の形勢は益々惡化するの懼れあるため八日の定例閣議は本問題を中心に〔…〕

總會の宣言決議 二、三日中に作成
一先づ總會閉會か

【ジュネーヴ六日發電通】特別總會の議事は既に終了し〔…〕各方面で頻に研究中だが、まだ何等決定〔…〕

[illegible]

能澤外茂吉氏 文書課長に內定
祕書課長を兼任

【東京七日發本社特電】能澤外茂吉氏は文書課長兼祕書課長に內定した

尚能澤氏の文書課長兼祕書課長は暫定的で相當の時期に內務局長に昇格するものと見られてゐる

東大經濟科の第一回卒業
內務局長に決定した 小濱淨鑛氏

總督府內務局長に內定した小濱淨鑛氏は東京の出身で明治四十五年東大經濟科第一回の卒業で、友部總務局長とは同學であり、クラスで學生時代からの親友であるから狹い意識の官界で一緒になるのは奇縁である。而も經濟科を出た者で官途に就いたのは三名で他の一人は現內務省土木局長堀田澤氏である。小濱氏は學窓を出て直ちに新潟縣を振出しに〔…〕利課長となり山口內務部長に入り、衞生局長等を經て〔…〕一ケ月、昭和五年八月〔…〕共に安達氏の第二回目の整理で退官し今回又福井縣に返り咲いたのである、平塚長官の話によると同氏は非常に溫厚な紳士型の人で小濱氏に行き着つたところがあると

督府官制改正案 閣議上程 來週頃か

【東京支局特電七日發】督府官制改正案は既報の如く法制局に於ける審議を終了し閣議上程を待つてゐる關係上〔…〕の不便なる事情もあり、〔…〕他の植民地官制の改正等を待つこととなつた模樣であるが恐らくこれが閣議上程は來週頃ならんかと見られてゐる

池田有二氏が祕書官か

【東京支局特電七日發】砂田祕書課長は既報の如く能澤氏に內定の模樣であるが平塚總督の祕書官として〔…〕池田有二氏の呼聲が高い

蔣介石が委員長
洛陽政府に軍事委員會設置

【北平七日發電通】洛陽の中央政治會議は蔣介石を委員長とする軍事委員會の組織を決定し、閻錫山、馮玉祥、李宗仁、張學良、陳銘樞、何應欽を同會委員に任命した

南新總督に雅懷を寄す

【東京七日發本社特電】南弘氏が新總督に決定するまでにはいろいろの候補者が飛び出したが新總督の親友公正會の伊江朝助男は〔…〕左の雅懷を寄せて友の任官を祝福した

百花の魁くを他に先つて〔…〕

督府辭令

督府囑託　加納 方次
督府事務官　丹野 保次
命東京、京都、大阪の三府へ出張を命す
〔…〕東京、大阪、愛知、福岡、長崎の各府縣へ出張を命す
〔…〕東京、福岡、愛知の各府縣へ出張を命す

シナチク

臺灣督府內部の下に於ける第一次の人事だけに內務局長が誰かといふことは自然世間の注目をひいてゐる所だが、此の椅子は〔…〕の現職者から拔かうといふ方針が、暗默の間に〔…〕

[illegible]

疑惑が掛つて來た 高雄砲臺山の二人心中

式部は或は生きてゐるか

姿を見たといふ噂

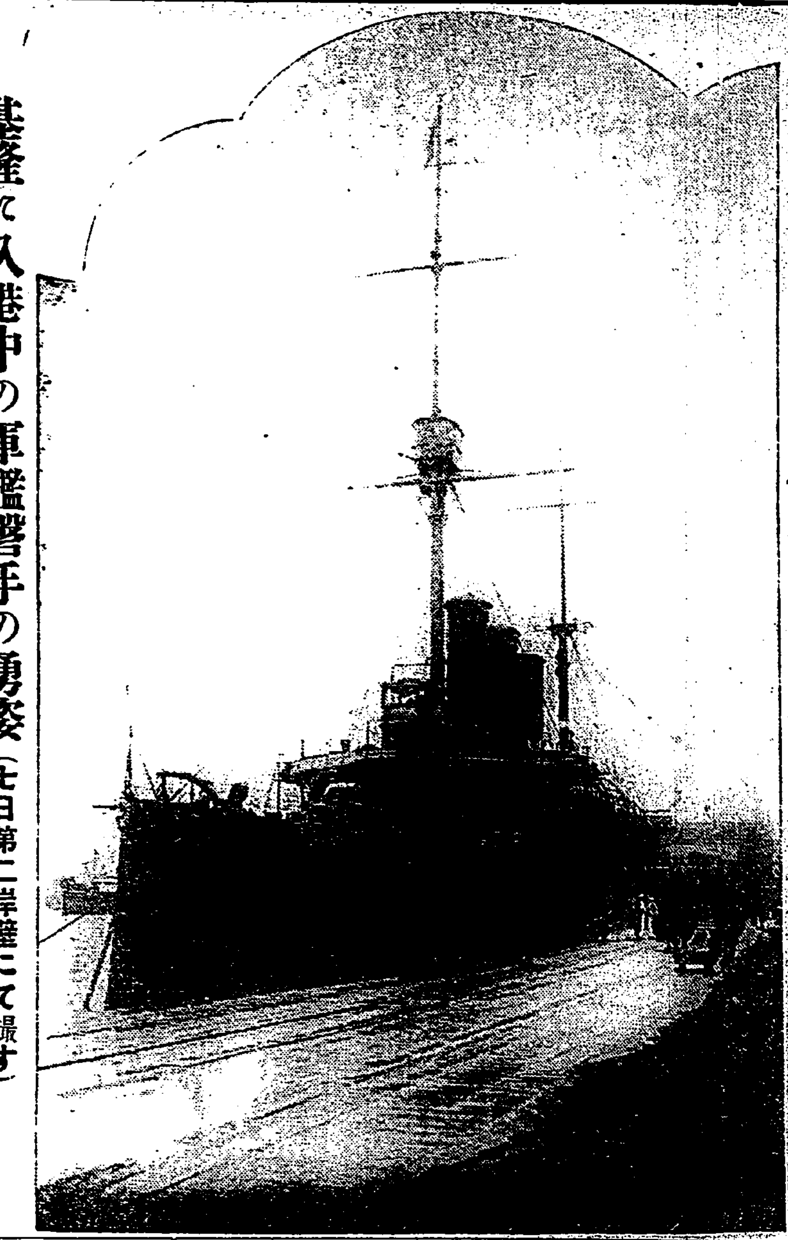
【高雄電話】既報—高雄市砲臺山で投身自殺を遂げたと云はれる榮町遊廓君の家抱へ娼妓式部の死體は引續き捜査中であるが七日午後に至るも尚發見されぬ、生殘つた夕顏丸火夫伊藤秋義は引續き湯原司法主任の取調べをうけてゐる投身當時二人が體を縛つて同時に入水したにも拘らず伊藤は生殘り小雪は死體となつて發見され又式部の行方は今以つて分らぬ等の點から謎の事件視されてゐるけれど情死の動機原因等につき伊藤の供述する所は大體眞を置いていいものと認められてゐるので行方不明の式部は十中八九迄伊藤の供述する如く投身とともに溺死をとげ當時滿潮時であつたので港内に流れ込んだものではあるまいかと見られてゐる、尚この事件があつた六日朝五時半頃哨船町の漁夫某が哨船頭楽莊所附近の山路に蹲まつてゐる浴衣の上にマントを著た年頃二十五、六歳位の女の姿を見かけたと云ひ之を聞いた樓主側では著衣その他の特徴から見ててつきり式部が生殘つてゐるのだらうとの生存説をとり六日から七日にかけ壽山その他心當りを搜索中であるが果たして漁夫の見かけた女が式部であつたか否かは疑問視され當局では固く死去説をとつてゐる模樣である

誘拐されたか— 公學生十名が失踪

一人は臺灣芝居から連れ戻さる

嘉義市内の奇怪事件

【嘉義電話】嘉義市榮町四の八六嘉新旅館主黄坤の次男黄老城(一四)は嘉義第一公學校六年生であるが四日同校及び第二公學校各六年生九名とともに突如失踪したので父兄等は大いに憂慮し直ちに各方面に手配して搜査中六日に至り黄老城のみは臺中州員林郡員林街にて開演中の臺灣芝居新竹市清梅社一座のものに誘拐されてゐたのを實兄黄興が發見し連れ戻つたが他の九名は今尚所在判明せず日數の經過に伴ひ父兄等は刻々不安に襲はれてゐる尚黄老城の父は同一座を相手取り誘拐の告訴を提起すべく[illegible]いてゐる



基隆に入港中の軍艦磐手の勇姿(七日第二岸壁にて撮す)

桑折侍從武官 七日馬公へ出發

【高雄電話】六日港口官舍に一泊した桑折侍從武官は七日午前九時驅逐艦□に搭乘して高雄出港馬公に向つた

臺中にも海友會設立か

【臺中電話】去る四日臺中公會堂における坂本一等水兵の葬儀の際臺北高雄等からは海友會員(海軍在鄉軍人)が參列したがこれに刺戟されて臺中に在住する海軍在鄉軍人中には海友會を組織すべく寄々協議中であると

新竹市内 卒業式日割

新竹市内に於ける小公學校の卒業式日割左の如し
十八日午前九時小學校、十九日午前十時第三公學校、二十二日午前九時第一公學校、二十三日午前九時女子公學校、二十四日

燈火管制實施と一般市民の注意

方法 一般電燈は電燈會社で 自家用燈は個人個人で

新竹市内における三月十日の燈火管制は左の方法に依り午後八時から九時までの間に行はれる筈であるが自家用燈及び自動車人力車等自由管制に屬するものは機宜に[illegible]し各自消燈されたいと

區域 新竹市街並に[illegible]燈の中新竹市(□東園を除く)香山庄、舊港庄(舊港港のみ)

管制方法 一般電燈は中央管制(電燈會社にて消燈)自家用燈(ランプ、瓦斯燈、提燈)等は自由管制(各自消燈)自動車、人力車、荷車等は燈火管制中消燈して道路左側に停車する事

警報 豫報は五分前にモーターサイレン一回(花火一發)本警報は一分間より三回(同時に花火二發)解除警報サイレン一分間

過剩教員問題 臺中州の打合せ

【臺中電話】臺中州教育課では州下市郡の視學を州に召集し七日午前九時から會議室に於て本年の過剩教員問題の對策について打合會を開いた

臺中の時局講演

【臺中電話】臺中市では十日の陸軍記念日における催しは既報の外に九日夜娛樂館において[illegible]

密輸の一味か 馬公の怪しき舢舨

積荷を投げて逃ぐ

三月二日午後八時半頃馬公港附近を警戒中の馬公廳□支署勤務[illegible]に向け出港せんとする發動機船[illegible]三振興丸船長[illegible]あり氣に[illegible]漂戈中の一隻の怪しき舢舨を認め[illegible]先般來同方面巡查入港あつて警戒に緊張し居る際[illegible]てつきり怪しき船とにらみ之れを誰何すれば[illegible]舢舨は直ちに沖合に向け逃走し約三丁程行きたる海中に積荷を[illegible]之を搜索するも有怪しき舢舨は夜陰に乘じてその行方を晦したのであるが、[illegible]は直ちに[illegible]たのであるが、服部支署では三日以來右海中投入物件を潛水夫を雇入れ搜索中である[illegible]公支廳も相協力して極力調査中、[illegible]右怪舢舨は港外に於て支那戎克船より密輸入品を舢舨に積替へ深夜馬公の第三振興丸に積込み安平へ運ぶ筈であつたらうと見られて居る

臺中州水產會 總代會開く

【臺中電話】臺中州水產會總代會は七日午前九時から臺中州會議室[illegible]

臺南州からの 獻金高三萬八千圓

五日約二萬圓を送金

既報の如く臺南州下に於ける各市郡の取纏めを終つたが成績は何れも良好であつて豫定の總額以上に達して居る今臺南州で纏めた各市郡の獻金成績は左の通りである

臺南聯合分會扱	九一四圓餘
嘉義市	四、八九二圓餘
新豐郡	一、八三七圓餘
曾文郡	二、一一九圓餘
北門郡	一、二〇〇圓
外四分利付公債證書額面券一枚	
新營郡	二、九三四圓餘
斗六郡	二、二〇六圓餘
北港郡	一、七七二圓餘
東石郡	二、四七六圓餘

此合計 二〇、四五二圓餘
であつて右金額は五日臺南州より臺灣軍經理部長宛送金を了したが尚此の外臺南市の分約一萬一千圓其他新化、新豐、虎尾各郡を殘して居るがそれ等を合算すれば大體三萬八千圓前後に落つくものと見られつつあつて又その後にあつても若干づつの申込を受けつつあつてそれ等は追加の分で取纏め中である

練習艦隊を訪ふ

アドミラルの卵達の

◇……基隆支局一記者

【基隆電話】七日朝西澤港務長と同行し七日練習艦隊旗艦磐手を訪ふ、艦隊側では早くも訪問者接待の役割を決め當直士官や案内役の水兵さんがそれ〲の部署についてお客を待受けてゐたが折悪しく名物の雨で訪問人が出遅れたので退屈までは手持無沙汰の態で艦内では司令官鈴木少將以下幕僚は基隆見物中とあつて不在

△

留守番の野村參謀長が出て來て應接したが艦長は司令官以下幕僚と共に[illegible]に出かけた[illegible]英國大使館附武官を[illegible]歴任した[illegible]臺灣軍參謀に[illegible]臺南州警務部長を[illegible]ことがあると、[illegible]その關係で不在の記者に關ける[illegible]につい[illegible]語る

△

これは帝國海軍の役員者を養成する上から云つて重大な修正で兵學校で一通りやる教育は部分的で艦隊として[illegible]組織の下に修練してゐないから四ケ月の遠洋航海中その蘊蓄をミツチリ仕込むわけだ、例へば天測でも學校では島や山の見える所で測量術のコツは授けてあるが空や水なる大洋中島の全く見えない所で天測するのは今回が初めてである、毎日朝、晝、夜の三回天測で本艦の位置を測定させる、當番及び各作業の實習もやらして士官となつて部下を指揮監督する素質を作らせる

△

就中外國の重要港に寄るのは、異つた風俗人情に接して見聞を廣め遠洋航海された人物を作り上げるのが目的の一つでこれらを引くるめて云ふと一人前の士官となる準備作業を[illegible]むのである、[illegible]練習艦隊の役目をつとめてゐるが[illegible]に改良されたのを待つに過ぎない

△

[illegible]

三月十日記念日と 花蓮港の行事 實施細目決定

【花蓮港電話】三月十日の陸軍記念日行事として花蓮港聯合[illegible]施のことは既報の通りであるが五日午後七時から公會堂に於て第二回打合會を開催し實施細目につき左の要領を決定九時半散會した

▲統監部長後野隊長、宮崎街長▲作戰部長[illegible]太氏▲通信部長秋山廳務課長▲衛生部長[illegible]▲[illegible]長▲[illegible]部長▲[illegible]部長[illegible]

第一次期 陸軍記念日 演習實施要項
一、宣傳 新聞掲載ポスター(七日實施)想定及配備七日配布

第二次期
九日午後六時各團配備につく午後十時三十分演習中止

第三次期
十日午前四時三十分發報モーターサイレン後演習開始、十日午前五時演習再開大砲三發、同六時四十分演習終了、モーターサイレン吹鳴、午前七時集合閲兵分列[illegible]

故酒井大尉の 英靈追悼會

宜蘭農林で盛大に擧行

【宜蘭電話】[illegible]

女を同乘さしたまま 溪底へ突入……

ブレーキの利かぬ自轉車

【高雄電話】高雄州旗山郡旗山[illegible]四五方新吉[illegible]は五日午後六時頃旗山郡[illegible]に行つて自轉車で[illegible]が、途中で知り合ひの[illegible]を自轉車の後に乘せて進んだが同所附近の坂道にさしかかり自轉車の制動機が故障したため急速力で坂を下り遂に深さ五尺の溪底に自轉車諸共墜落し頭部は岩石で頭部を強打して人事不省に陷り程なく死亡した

印鑑僞造で 千七百圓を騙取

夫婦共謀で(臺南)

【臺南電話】既報臺南州岡山郡生れ臺南市大正町一の四七曾根登が同市の知人蘇内義の印鑑を僞造し昭和四年三月以來同人の有價證券及び私文書を僞造し臺北、臺南で四回千七百圓を騙取した事件は其後臺南署の係檢事の取調べの結果同人の妻陳氏玉も共謀でやつてゐたことが判明した

[illegible]つた事にしてこれら有價證券及び私文書僞造の被害者は蘇内義の外に前年既に死亡した平賴の實父其他にも名義及び印鑑を用ひたものもあり爾後常の犯行が二ケ年も前から今日まで發覺しなかつたのはその間々拂期間が來れば書替をなしその都度利子を拂つてゐたためである

臺中州水產會

[illegible]この内六千三百四十圓は六年度から[illegible]漁港の水產試驗場に於て養殖中の鰻、虱目魚、鯉魚、鮒魚等二萬九千餘斤の賣上げによる收入であつて養魚の成績は各魚とも良好で今後一、二年を經過すれば年額二萬餘圓の收入を得る事困難でないと

[illegible]に於て開催
一、昭和五年度臺中州水產會歲入歲出決算承認の件
一、昭和七年度臺中州水產會經費分賦收入方法決定の件
一、昭和七年度臺中州水產會歲入歲出豫算
等を附議し何れも異議なく可決して散會したが同會七年度の歲入は一萬三千五百九十二圓であるが、

澎湖島から 博士が出る

白沙出身の蔡君の榮譽

既報澎湖島から博士を出したといふ愉快な話—新屋里(?)蔡[illegible]氏は澎湖廳下の一寒村人口僅か三百餘人の白沙庄瓦硐の出身であると云へば聞く人は一寸意外の感に打たれるだらう、だが清朝時代から澎湖島は文人の輩出する土地で知られてゐる中でも白沙庄はその中心地である、現在瓦硐村[illegible]の蔡氏[illegible]人を輩へる[illegible]の[illegible]である[illegible]年この村に生れ、大正十五年臺北醫專を卒業昭和二年臺大醫學助手となり、陳東[illegible]進一昨六年十二月同大學學位請求論文を提出された論文が審議一致可決され同出度博士の稱號をかち得たのである

木仔山の 火事

九時間燃ゆ

【臺南電話】去る五日午後一時頃臺南州新化郡南化庄登埔塔木仔山原野に出火し雜草および燃る附近一帶は忽ち火の海と化し八甲歩程焼九時間燃え續けて後漸く同地派出所員・保甲壯丁團員等多數で消止めたが幸ひ損害少なく人畜の死傷はなかつた

高雄愛婦支部の活動

【高雄電話】高雄愛國婦人會月例會は四日婦人會館にて開催、州部長以下各幹事出席協議の結果州部の主唱にして[illegible]三月十日の陸軍記念日に際し[illegible]市に於て八日から十日迄三日間各幹事が戶別訪問し[illegible]高を出動部隊の慰問金に贈呈する事に決定した

臺中の拳銃射擊會

【臺中電話】臺中市寶町臺中憲兵分隊主催で來る二十二日臺中拳銃射擊會を開催する事となつたが今回は時局柄參加者が多い見込みであるが

臺南市在住の支那人動靜

引揚げたのは極く僅か 引揚げない方が安全

【臺南電話】臺南在住の支那人約四千人中昨年九月より今日までに歸國したものは約四百人であるがその中日支紛爭によるものは[illegible]と見られ其の他は[illegible]る[illegible]本臺の[illegible]たものの[illegible]たものもこの大部分は[illegible]如城後も[illegible]き歸國を勸められたものの[illegible]又は自ら不安を感じて去つたもの

は殆どない[illegible]これ[illegible]支那[illegible]を[illegible]かり今の[illegible]ないと

鳳林豚の搬出

【花蓮港電話】鳳林[illegible]の優良豚五[illegible]

屛東局から 臨時飛行郵便

演習出動機に託送

【屛東電話】屛東飛行隊の飛行演習に際し郵便局では[illegible]臺北方面は八日早朝、花蓮港方面は八、九、十、十一、十二日の早朝兵士の[illegible]に[illegible]託送するが局の扱ひ郵便は何れも前夜で局窓口で取扱ふと

花蓮港の 産組記念日

【花蓮港電話】花蓮港東部信用組合では六日の産組記念日を卜して午前十一時から花蓮港公會堂に於て[illegible]

小作人二百餘名を集め むつましき業佃懇親會

羅東の大地主陳家の企て

【宜蘭電話】七日午前十時半より羅東公會堂に於て[illegible]陳家故陳遊[illegible]氏の一族により主催された地主小作人の圓滿なる融和を目的とする[illegible]業佃懇親會が開催された、[illegible]羅東郡守、[illegible]街長等出席[illegible]三郡下よりも多數の來賓があり三百餘名の[illegible]

[illegible]

花蓮港に[illegible]十八頭の[illegible]六日から[illegible]

花蓮港の 鰹初網

十五日から

【花蓮港電話】花蓮港廳下の本年[illegible]漁期も近づいたので水產係では[illegible]が本年の漁撈は二十二ケ所で昨年より一ケ所増加してゐるカレイ[illegible]の手山漁場では十五日頃から[illegible]向きの初網を入れる事になつてゐるが十數年來の漁獲は[illegible]と見られてゐる、因みに昭和六年期の[illegible]の漁獲高は百六十三萬六千八百九十斤であつた

[illegible]代理林務[illegible]代理木分會長その他の參列者[illegible]小島宜蘭街長及び[illegible]に祭文奉讀あつて[illegible]して午後二時散式したが[illegible]

臺東話題

◇…定例による恩給總會も區長[illegible]を[illegible]ことになつて[illegible]あつたが殊に區長會議は文字通りに[illegible]り[illegible]にしてさ[illegible]ほどの[illegible]

◇…がやつと閉會した所で[illegible]務課長は[illegible]か或は[illegible]で投げられたかれてお[illegible]つてゐる[illegible]振で[illegible]

◇…街内は[illegible]

◇…六月末以來の[illegible]

中壢

▲諸[illegible]

埔里點滴

△六日の埔里[illegible]

JFAK 三月八日

▲午前六時三十分 朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
▲午前八時 全國氣象通報(東京)
▲午前九時三十分 家庭百科問答
△狹心症について[illegible]
▲午前十時 今日の家庭料理獻立 △[illegible]
▲午前十一時 日用品小賣值段(臺北市公設西門市場發表)
▲午前十一時五十分 正午の時報(氣象通報臺北測候所發表)
▲午後零時十分 放送局臨時ニュース
▲午後零時二十分 晝間娛樂時間 (レコード演奏)ジャズ(一)いとしのチェリー(二)月に向つて(三)西班牙の月(四)巴里の灯 ジャック・ペイン管絃樂團(五)牡牛と豚(六)キャバレロ、アレキサンダー、ダンス管絃樂團(七)カロリナの夜(八)幼馴染 テット、ルイズ、バンド
▲午後五時 子供の時間(大阪)童話劇「猫」(子供のテキスト九ページヨゴランクダサイ)湖陽[illegible]
▲午後五時三十分 公民常識講座(大阪)「刑法」京都帝國大學教授 瀧川幸辰
▲午後六時 子供の時間(臺北)
△マッカイ博士渡臺六十年記念放送
「我が父の追憶」淡水中學 マッカイ博士ジー・ワーカイ七一鈴木通譯
▲午後六時三十分 講演(臺北)
▲午後七時 獨唱とピアノ獨奏(臺北)ミセス・ウイルスキー
(一)獨唱
(イ)I am ashamed to own my Lord.
(ロ)For ever with the Lord
(二)ピアノ獨奏(イ)ハンガリー狂詩曲、第十一番(リスト作曲)(ロ)愛の夢(リスト作曲)
▲午後七時三十分 小唄(東京)未定
▲午後七時五十分 常磐津(東京)(未定)吉澤吉郎佐外
▲午後八時三十一分 奉天よりの中繼
▲午後八時四十分 筝曲合奏(臺北)雅頌團、(一)五、秋調(二)八段(三)曲奏達

東亞の謎 (212)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

取りつ取られつ（六）

間に造つた部屋でもなかつた。金庫デスクがあり椅子があり、電話があり整理棚があり、寝台があり電氣スタンドがあり、ソファーがあり、棚があり、窓にはカーテンがかけてあつた。

至極平凡な部屋であつた。

至極平凡な部屋だけに、大切な盗んで來た秘密の地圖が、何處にあるか解らなかつた。隠し場所の見當がつかないのであつた。

金庫にかくしてあるやうでもあれば、整理棚にかくしてあるやうでもあり、デスクのひきだしに隠してある。——そんなやうにも思はれた。

（却つて探すのがむづかしいぞ）

吉五郎はそんなやうに思つた。

（一々開けたり閉ちたりして、金庫や整理棚が探されればいいが、とてもそんなこと出來さうにもない）

（それより……）

と不意に吉五郎の眼へ、映じ

ては途方もない結果が、ヒョッコリと心ばかりに浮かんで來た。

（市太郎の奴も打ち見たところ、秘密の地圖を狙つてゐるらしい。よし來た北叟笑み出したところを、とつつかまへて横取りしてやらう）

つまり市太郎を監視してゐて、ものした地圖をものしてやらうと、から安心にも考へたものであつた。

「ナーンだ」

と其處でわざと呟けた。然し聞えたやうな聲をして、吉五郎は市太郎へ云つた。

「面白くもねえ部屋ぢやアないか。」

「どういふ意味なんだい面白くもないとは。」

市太郎は意外さうに吉五郎を見た。

「なにさ貴殿の大親分の、私の財さんの部屋なんだから、いろいろ變つた趣向があらうと、さう思つて來たところ、ナーンだ、普通ぢやアないか。」

「それこそナーンだ、面白くもない。……それで君はこの部屋へ這入りたがつたのかい。」

「あた坊よ、それだけのことさ。」

「へ、ものずきな男だな。」

「こんな部屋なら見るがものはなかつたに」

「と思つたらサッサと出て行くんだね。」

「云はれなくつたつて出て行かあ。」

そこで吉五郎は部屋を出た。

さうして關係のこの建物を出、しばらく薄暗い中庭に立ち、門口の方を見守つた。

（市太郎の奴盗んだ地圖を持つてうかうか出やがつたらメリケンを喰はせて、ノシた上で横取つてやら）

そんなことを思つて見守つてゐた。

ところが市太郎は出て來なかつた。

待つても待つても出て來なかつた。

（人をからしの野郎だ、何をしてゐるんだらう？）

少しばかり吉五郎は眼になつた。その中[illegible]にでもやつて來られ、こんな所に突つ立つてゐる自分を見咎められたら面白くない——そんなことも思はれて來たが、その時市太郎の姿が、建物の口から現はれた。何か小脇に抱へてゐる。

（持ち出しやあつたといふやつさ）

吉五郎は胸を突はせた。

市太郎は中庭まで來た。

「おい市公、何を持つてゐるんだ。」

教員の割當てに頭痛鉢巻の當局

新學年を前にして

巣立つ新教員をどう捌く？

二月二十九日及今月一日に於ける文教局打合會に於ける

主要問題 は

一、昭和六年度師範學校卒業者及修了者配當に關する件

二、[illegible]學校教員の行政整理に關する件

（以下孰れも[illegible]師範學校小學[illegible]）

（一）

一、に就いては未だ問題が殘に殘されてゐる、各州當局としては師範學校を設立し、生徒を一定の目的に向かつて養成せしめたる以上各州當局へ是非とも配當せんとするが、各州當局者は必ずしも前者の配當を要求するものではなく、特に臺北州の如きは小公學校教員過剰に悩む今日、些か持て餘した觀がある、即ち

臺北州に 於ては、昨年度（昭和六年度）に於て小公學校教員を過多に採用したもの如くである、現在採用人員は九十名、北中[illegible]卒業者が三十一名あり、師範卒業後直に入營したるもの十數名、本年度に至り入營したるもの[illegible]だから現に採用されたるもの六十餘名である、昨年九月に小公學校教員三十八名の異動があつたが、新採用入れ換りだから之れに依り採用數に影響はなかつたのだ、北部に於て無資格者を整理し、有資格者を採用したから、採用者の[illegible]に於て定員を來した[illegible]は周知の事實である、更に今日[illegible]の[illegible]して居るのではないか、公北州下小公學校教員總數（昭和七年三月一日現在）は一千四百三十二名で、あるが此中二十餘名というものが

程度を超 えた超過人員であるらしい、之亦趣もの問題となる人員は何うなつてゐる、一般一人だ、茲に於て小、公學校職員の定員は、原則だが、更に[illegible]の多い學校では、例へば十八學級以上ならば十一名といふ風に[illegible]を超ゆる人員を置いて居るが、[illegible]定員であるか、州下に於ける師範卒業者は如何なる譯で今行はれてあるのか明かでないが、師範教員を[illegible]に於ける所あるべきであるまいか？公北州下小公學校教員數は[illegible]二百九十[illegible]だから師範教員と稱するものが四百四十二名ある程になる、正規の[illegible]の外に餘分のものが僅かに含まれてゐる、約六十餘名になつてゐるものの如くである

國語練習 所にでも殘留して居る[illegible]のか、北六十餘名が定員と現在人員とのヒラキである事は確かだ、臺北州では三十八名採用が當然といふから新に三十八名増加すると、の如くだ、何となれば現に六十餘名が餘分なのだから、北中から出來るべきだが、それは不能のもの[illegible]ればならぬ、然も[illegible]二十餘名餘分の人員が居る、臺北では昨年[illegible]五十名前後採用出來得るかも知れぬと申出た、各州では六十五名[illegible]當てた、何れも[illegible]前述の如く二十餘名餘裕るのに更に六十五名をとるとすれば、合計八十六名餘を採らなければならぬ、餘るくといふ[illegible]がよいが

金が餘る のではなくあべこべに金が餘る所ではないのだから現在のままにして新規採用は無理に出來ぬ、尤も[illegible]は昨年度より何[illegible]か解らないが餘分によつてあるらしいが、八十六名以上を採用し[illegible]州下全小公學校教員[illegible]の[illegible]を[illegible]第十等の[illegible]しからう、六年度末に於て何かあるか[illegible]に漏くはないと云ひ、或は[illegible]職[illegible]が[illegible]によつて[illegible]を行つて來たから[illegible]の[illegible]がないとや[illegible]の[illegible]に[illegible]すれば[illegible]

馘首する の[illegible]に至ると[illegible]

「大滿洲」國の建設の喜びに醉ふ奉天市

臺北高等學校 高等科試驗

◇第二日目の分

國語（文科一〇〇點 理科一五〇點）

（其一）

一、解釋

二日そらすこしくもりてあめもふりいでければふなおはいかがあらんとおぼつかなけれどいいのふるさといそぐこころはえたらはでのりぬさていきゆくほどに[illegible]どにあめはれぬればきのふはならたるよもなながめいとはればれしきかくみゆるほどよりまたあめふりきてかぜさへふきいでぬされど年のどきばかりにふねはてぬ

二、書取（黒點ノ右側ニ漢字ヲ當テヨ）

ヘイ・アンテツ・ノブン・クワ・ダイ[illegible]

[illegible]きことは我等の[illegible]ながれおひてたまさここに相[illegible]のをたのしむ、汝もやせたり我もやせたり、汝も病む[illegible]も物おもふ？ 汝は勢にくして不幸の[illegible]私の形骸を殘して[illegible]を[illegible]む心切なり？ 汝が[illegible]たる心[illegible]の春となりて[illegible]我に[illegible]の心さびしからず不言の情[illegible]の汝をこめて[illegible]たる[illegible]年の[illegible]にかよふ

（其二）

大意 [illegible]

ハイシテモ、ソレニ[illegible]カル、ベキアタラシキモノガオコラナイ[illegible]ダ、ノナンゴトニツケテモ、コダイノオモウ[illegible]ジュンシニシテ[illegible]ウベ、ハイスルトイフコトハ、カ[illegible]ナクテジダイノ[illegible]ツノ[illegible]ク[illegible]シ[illegible]レタイシュンノ[illegible]カウシテヤ[illegible]ニ[illegible]フルイブンクワノ[illegible]ノ[illegible]レ、アタラシイモノノ[illegible]ヲ[illegible]シ[illegible]ダイニオイテイ[illegible]ノ[illegible]ルモノトナツタ。

三、大意[illegible]ノ部分ヲ解釋セヨ

[illegible]

新國家建設を機に 滿蒙青年同盟生る

奉天に本部を置き宣言を發表

【奉天本社通信員小濱 新發】 [illegible]

滿蒙青年同盟

宣言

我が[illegible]なる滿蒙青年よ、此時局[illegible]來り[illegible]新國家建設の[illegible]せんとするに際し、我滿蒙青年同志は茲に結束して起ち東洋平和のために一臂の力を致さんとす、日支の相依るは王道の論理によれば遠く溯を周代に發し[illegible]

[illegible]

臺日歌壇

安武二郎選

[題目由▲用紙はがき▲一人五首以内▲宛先臺日歌壇]

夜つとめのおそく起きたる弟の[illegible]は晝のひる[illegible]なり　臺北 八木たか子

さかづき[illegible]し我行いとしみまなこつぶりね[illegible]　臺北 [illegible]

[illegible]

[illegible]のひびきはこもりてきこゆ　臺北 [illegible]

[illegible]

夕空の雨の晴れ間におかさす本立にむれてさへづる小鳥　臺北 [illegible]

推測し得

[illegible]

谿谷壽石

主張

一、日支兩國は歴史的地理的關係より見て[illegible]的上の關係をなすべし

二、新政府を援助し滿蒙をして永久に不和的樂土たらしめんとす

三、東洋固有の精神文明を尊重し西洋の物質文明に[illegible]する[illegible]

四、政治は國家百年の大計なるを以て東洋固有の文明に基き國際的機構を[illegible]之に配するに近世文明の粹を以てし[illegible]本的に之が改造を行ふべし

數學（文科一〇〇點 理科二〇〇點）

（其一）

(1) $x^3-12mx^2+7nx+42=0$ ノ二根ガ −1, −3 ナリトスレバ m,n ノ値及ビ他ノ一根ヲ求メヨ

(2) b^2-4ac ノ[illegible]ナルトキハ[illegible] 何ナル[illegible]ヲ[illegible]ナルトキ[illegible]ガ[illegible]コトヲ證セヨ

(3) [illegible]

（其二）

(4) [illegible]

(5) 圓Oノ外切四邊形ヲABCDトスレバ
$\triangle AOB+\triangle COD=\frac{1}{2}$□ABCD, ∠AOB+∠COD=2∠R

(6) 圓Oノ直徑ABノ上ニ任意ノ點Cヲ通リ之ニ垂直ナル弦DEヲ[illegible]ACBCヲ直徑トスル二圓O',O''ヲ畫キ、更ニ二圓O,O'ト弦DEニ[illegible]ル圓ヲ畫クハ[illegible]ABノ上ニ[illegible]ルコトヲ證セヨ

漢文（文科一〇〇點 理科五〇點）

（其一）

一、次ノ漢文ヲ[illegible]シ、且ツ次ノ問ニ答ヘヨ

[illegible]

（其二）

二、（イ）次ノ句ノ[illegible]ヲ[illegible]セヨ

[illegible]

萬なかだち

ピアノ教授 西門町二 ヴァイオリン[illegible]

女中入用 [illegible]

專賣特許 [illegible]

有給 [illegible]

讓店 [illegible]

讓店 [illegible]

貸家 [illegible]

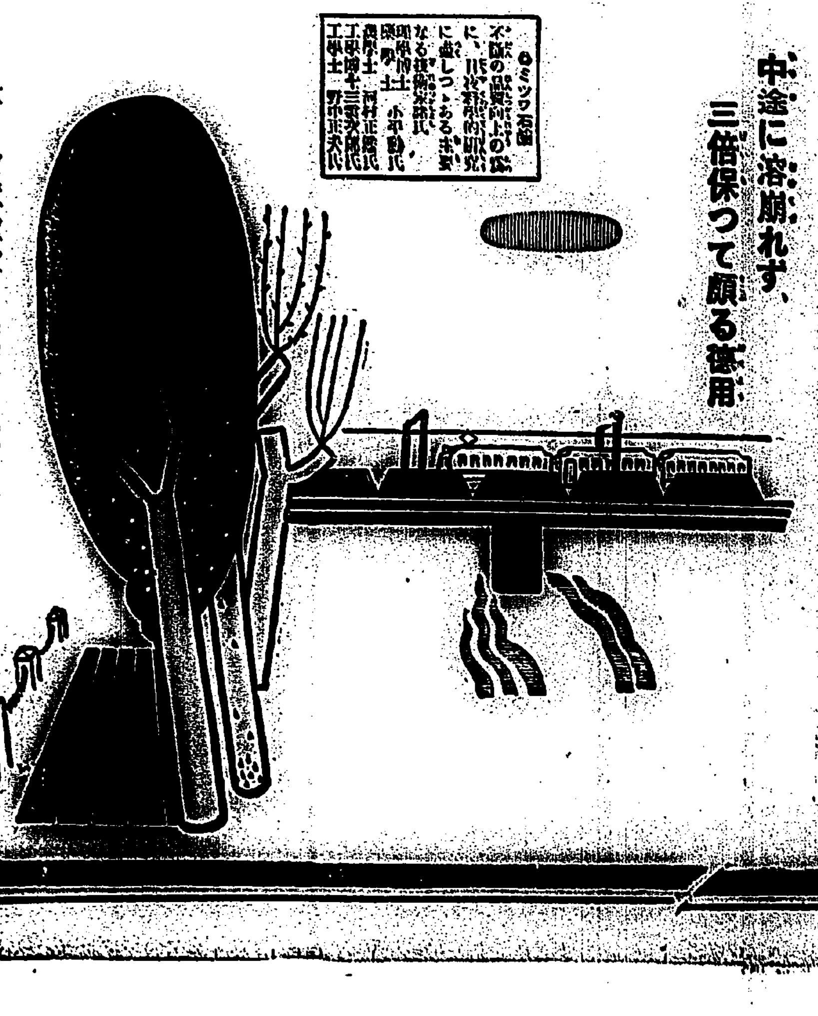
貸家 [illegible]

◎ミツワ石鹸を用つた丈で
白粉下無しても、濃くも淡くも、自在な化粧が手輕に美しく出來るのは
サーワ白粉
であります、明るく冴えた化粧榮えは、寫眞を撮して見ると、頗る鮮明で、他の化粧の場合とは斷然違つて、劃然と寫るのであります

顔面と 肌膚と 毛髪の
◎ミツワ石鹸

程よく溶ける
溶け過ぎる石鹸は、不經濟であり、後に石鹸分を殘し易く肌膚は荒れ勝ちになります

◎ミツワ石鹸は、特に緩和な作用と共に、溶工合頗る程良く、必要な量だけ溶けてムダなく、後に石鹸分を殘さないので、肌膚は滑かに整へられて何時も化粧乘のよい地肌となります



中途に溶崩れず、三倍保つて頗る徳用

眞に家庭經濟に適する實用向の必需品

◎ミツワ石鹸 不斷の品質向上の爲に、川[illegible]的研究に盡しつゝある技術家諸氏 [illegible]

本舗 東京 丸見屋商店

團氏の後任は有賀長文氏
安川、池田、牧田の三氏 三井合名の理事に就任か

【大阪七日發本社特電】三井合名理事長團琢磨氏の兇變の結果を遂げた爲從來內外で問題とされてゐる後任理事長は閥族表面化するに至つた從來の形勢から見ると非常理事有賀長文氏が就任し新たに安川、池田、牧田の諸氏を理事に任命して理事會を固める事になる模樣である

日月潭工事に緣故ある團琢磨男
故井上氏と共に電力創立委員 工事再興に人知れぬ助力

[illegible]

淺からぬ緣 [illegible]

上山前總督 の名によつて [illegible]

二年九月の [illegible]

權威者に依 [illegible]

此調査が最 [illegible]

井上氏園氏 共に電力と密接なる關係があり又相談相手であつた事によつて電力幹部及關係者は特に思出多い事であつたやうである

鋼材生產高增加
七年度は九十萬噸計畫 輸入を徹底的に驅逐

【大阪七日發本社特電】製鐵所は昭和七年度の鋼材生產計畫を目下作製中であるが大體

六年度 より十五萬噸增加の九十萬噸乃至九十五萬噸に達する見込である、この增產は最近激增しつつある內地の鋼材需要に應ずる爲もあるが鋼材の全國總需要額に於て六年中の內地生產の百五十萬五千噸に對し輸入は著しく減少し僅かに二十萬二千噸にすぎぬ所から之を機會に民間各社の增產計畫と相俟つて徹底的に輸入鋼材驅逐を目的としてゐるものである、製鐵所

增產の 內容は未だ方面より火成鋼材のあつた鋼レールを始め大形物全部の鋼材及び民間會社の鋼板增產計畫に供給する爲の鋼片シートバイルその他である現在輸入鋼材の重要なるものは特殊丸鋼の一萬二千噸、シートバイル一萬噸、鋼板一萬八千噸、鐵材六萬五千噸、鋼管一萬二千噸等であつてシートバイルは製鐵所に二萬噸迄の增產計畫があり

銑材は 製鐵所の二萬噸 [illegible]

日月潭第五區の工事は順調に進捗
落口暗渠は雨期後着工

日月潭工事第五區高石組請負の分中落口暗渠工事のみが雨期後着工する事として他のトンネル工事は從來通り進行してゐるのに右落口工事の中止を今後の工事を中止した如く誤り傳へられる事は甚だ困るとて高石組主任人[illegible]氏は次の如く語る

第五區の落口暗渠は長い期間を要する工事でもないのと又雨期が終つてから着手しても他の進捗工事と同時竣功に支障がないので雨期だけ中止する事にしたので他のトンネル工事は順調に進んでゐる、一月末日現在の工事進行狀況は左の如くである

[illegible]

滿洲獨立以來製鐵所は多忙
三井、三菱盛んに買競ふ

【大阪七日發本社特電】八幡製鐵所は滿洲國の獨立以來三井、三菱兩社等の大手筋が競つて取引を開始し

軌條 [illegible]

多量 の註文の入來に浴し [illegible]

東北鐵道臨時總會開催

[illegible]

淺野洋灰
大阪工場擴張

【大阪七日發本社特電】[illegible]

鐵力を [illegible]

大阪の木材市場
統制難

【大阪七日發本社特電】[illegible]

農業基本調查
十三年振りに行ふ 七日督府で協議會開催

本島に於ける農業基本調查は大正九年に於て行はれたのみで其の後中絕されてゐたので其の後の推移調查を行ふべく督府では十日午前十時より十二時まで二階會議室に於て農業基本調查協議會を開いた其の出席者は督府からは殖產局長代理、山田、高谷、鈴木の各技師、財務局其他係員臺北州からは楊技師、小沼、松前[illegible]

[illegible]

關係業講師歸還

[illegible]

鳳梨共販の依託品處分難
總會で改めて打合はす

依託し [illegible]

勢力し [illegible]

會社の 依賴に應じて [illegible]

（米界漫言）

[illegible]

臺灣肥料總會
監查役全員改選

總會は [illegible]

日本拓殖總會

日本拓殖會社は本月二十八日午後二時鐵道ホテルで定時總會を開き（一）第十二回決算に關し承認を求むる件（二）取締役及監查役全部任期滿了に付改選の件を付議する由

上海フスマ其他穀肥の積出不可能
本島輸入約定總十萬袋 豆粕其他で代用か

[illegible]

第一電 [illegible]

第二電 [illegible]

上海行貨物の引受條件緩和
長江奧地行通しも引受 定期船の寄港復舊も考慮さる

【大阪七日發本社特電】[illegible]

制限的 に引受くるに止まつた [illegible]

復舊は [illegible]

高雄驛收入增

[illegible]

綿布の輸出旺盛
三幅金巾の印度仕向け激增 印度の購買力樂觀

【大阪七日發本社特電】[illegible]

輸出商 [illegible]

內地消 [illegible]

鹽糖の自作原料は買收原料より遙に安い
溪州では今期一圓二十錢安 來期も八十錢乃至一圓安の見込

[illegible]

復興には [illegible]

經營の節 [illegible]

步留に至 [illegible]

自作原料 [illegible]

擴張を行 [illegible]

蔗苗代を [illegible]

鹽糖の『復興デー』
新營に次で岸內でも 工場を中心としての總動員

[illegible]

洋灰滿蒙出荷と內地扱の期間問題
恒久的變更には難關がある

【大阪七日發本社特電】[illegible]

委員會 に於て [illegible]

統制難 [illegible]

在荷薄 [illegible]

臺中米價（七日）

[illegible]

生絲は川米安

[illegible]

靑物卸相場表（七日）

[illegible]

東西南北

上海事變も向うやら一段落らしい [illegible]

商況 七日

米況

臺米相場

[illegible]

昨日の市況

株式	低落
綿絲	軟弱
期米	不味
砂糖	保合

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

各地正米

[illegible]

堂島剛建控除前場

[illegible]

大阪中の島正米市場

[illegible]

正米市場

[illegible]

基隆在庫米（現在）

[illegible]

高雄在庫米（現在）

[illegible]

正米市況

[illegible]

堂島剛建控除後合

[illegible]

堂島米況

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

銀塊

[illegible]

為替

米日為替

[illegible]

米英クロス

[illegible]

神戶為替

[illegible]

生絲

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

絲況

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

大阪綿絲

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

大連特產取引所

[illegible]

婦人と家庭

內臺結婚の――體驗を語る（九）

內臺人の眞の融和は內臺人の共婚にある

中壢 鍾新桂氏夫妻

新竹州中壢郡中壢街本社通信員鍾新桂氏の夫人は神奈川縣の人、同氏宅を訪れると[illegible]座敷へ案內し乍ら[illegible]、次の如き體驗談を語られた

私共が結婚しましてからもう足掛十一年になりました、月日の立つのは早いものですわね、內地へは未だ三回しか歸りません、早く歸りたいと思つてはゐますけれども宅が忙しいし、子供が多いので思ふやうに歸りません、子供ですか、長男日出男（一〇）長女照代（八）の二人は學校へ出て居ります、その上次女[illegible]（六）と三女[illegible]（三）、この四人なのです、之れではなか／＼國へも歸られません、臺灣に來る時はどんな所かと皆は心配してゐましたが來て見れば案外よい所でした

國の兩親 も臺灣を知らないので常にこちらの事情を知らせてやつてゐますけれど、それでもあまり理解がない樣でしたから一昨年[illegible]臺灣の事情を見せましたら「思つたより文化が進んでゐる」と云つて喜んで歸られました、こちらは神奈川の人が少いし親戚がないので時には淋しい事もありますが[illegible]非常に親切にして下さいますので大變に面白く暮すことが出來ます

宅も和服 と洋服ばかり通してゐます、私はこちらに來てから和服ばかりで臺灣服は一枚も持つてゐません、家には[illegible]と女中が居ますので內地料理ばかりではいけませんので臺灣料理と兩方にしてゐます、初めは臺灣料理の拵へ方が分りませんでしたがだん／＼稽古をしましたので今では日常の臺灣料理の拵へ方には不自由が御座いません[illegible]

臺灣語は 殆んど使ふ必要が御座いません、話はほんの少ししか出來ませんがあんまり[illegible]

それから[illegible]共の[illegible]、[illegible]人の間にヒョックリ[illegible]それからそれへと進められて行つた

夫として の體驗談は次の通りであつた

當時私が內地より妻を迎へるといふことを一度地方に知らせたら何れも「內地人を貰ふなんて永くは續くまい」と[illegible]

[illegible]でありました、[illegible]では[illegible]との間に四人の子供が出來、眞の內臺融和のスキートホームを作つてゐる譯ですよ

ハヽヽヽ內地人婦人を妻にする事は內臺融和の上から[illegible]都合であることは私が[illegible]必要はないが自分の[illegible]では[illegible]的區別とかいふやうな氣はしません、すつかり[illegible]まで同化してしまつてゐます

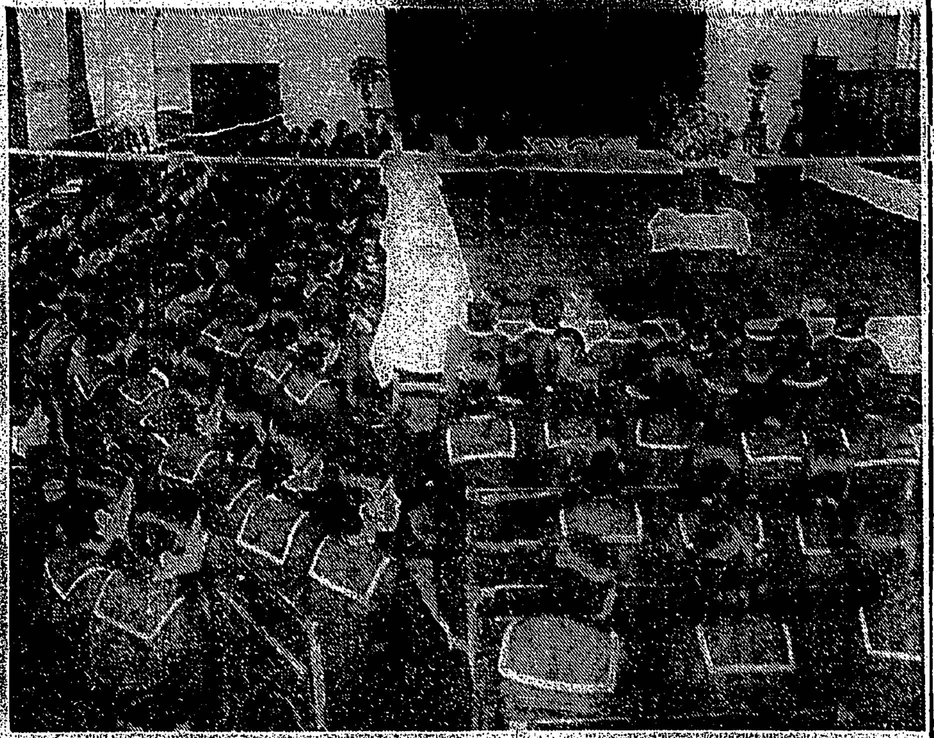
內臺關係 を申しますと、本宅は[illegible]兄弟の[illegible]はよく[illegible]に代つて[illegible]を[illegible]兄弟とも折合ひがよくなつて困ります、しかし、大家族では少し工合が悪い所もある樣です、姑、小姑から有る樣に大家族では[illegible]ると不和になり勝ちであります、ほんとにユウトピアを建設しスヰートホームを作るには大家族から離れて夫婦二人の獨立生活をすることが內臺結婚上より見て面白い結果が得られると思ひます、內地人婦人は本島婦人と比べると

生活程度 が違つて居ます、第一に服裝が違ふ、それに食物が違ふので獨立生活し得る男であり相當な男でないと[illegible]だと云ふ點には參りますまい、それから臺灣に居る內地人も度量を大きくして本島人を指導し徒らに[illegible]內臺人の隔閡なく一視同仁の大御心を體し內臺融和の實を擧げられたいのであります、その點から[illegible]へましても[illegible]たら[illegible]を認め[illegible]く[illegible]く[illegible]ありますが[illegible]（寫眞は鍾氏の一家）

『臺灣の女の結婚』

――なぜ貰ひ手が尠ないか――

（女學校卒業生歡迎會で）山中樵氏の話



羽仁もと子氏の『婦人之友』を中心とする臺北友之會にては五日午後一時より旭小學校に於て本年度の女學校卒業生の歡迎茶話會を開催したがその席上に於て總督府圖書館長

山中樵氏 は『臺灣の女の結婚』に付て左の如く語つた

貴女方は結婚についてどんな風に考へてゐられるか、昔は結婚と聞いただけで顏をあかくして俯むいて了つたが今日の若い女はさうではない、結婚の話と云へば『きつと有益な話にちがひない、聞きのがさない樣に』と耳をそばだてゝゐる、そして結婚は女の使命であると考へる樣になつたらしい、この結婚について臺灣の女を見るとどうも感心しない點があまりに多すぎる、內地の若い男に『どうだ臺灣の女でいいのが居るぞ世話しやうか』と云へば十人は十人共『臺灣の女なら見合はせ様』と云ふ一體

臺灣育ち の若い女はどうしてそんなに嫌はれるかと色々聞いて見ると成程となづかれる節がある、臺灣のむい男は嫁を內地から貰入するか女の方に一向に買ひ手がなく時折をくはえて見てゐるばかりである[illegible]女性の[illegible]歎きたい、そて內地の男性が[illegible]た臺灣育ちの[illegible]ると

（第一） [illegible]

（第二は） どうもだらしがない、[illegible]ことである[illegible]

（第三に） は全べてが派手すぎる、內地に行つて呉服物を買ふと臺灣の[illegible]から內地の女で二十五歳位に適當[illegible]

呉服物丈 けでたく今べてがこんな風であるから內地の青年達は臺灣の女を嫁に貰ふととても生活して行く事が出來ないと云つてゐる[illegible]らこれから先きは[illegible]い樣にして戴きたいものである

（寫眞は卒業生歡迎會場）

本島人女性の社會的進出

――臺北第三高女卒業生の就職希望に現れた傾向

三月に入つて各高等女學校の卒業式が次々と行はれるが今年の全島女學校の卒業生が一千五、六百と云はれてゐる、これ等の高女出は一體どこへどうして行くのだらう卒業生の希望を[illegible]めて面白い問題に[illegible]第三高女の今年の卒業生百四十七名[illegible]二十四名の內

▲上級學校入學希望者[illegible]

銀行、會社就職希望者三十九名官衙十五名、病院希望四十五名で約三分の二以上が就職を望んであると云ふ有様、第三高女は本島人が多く從つて先年迄は卒業生の就職希望者は他校に比して非常に少なかつたのであるが近年本島人の社會的進出によつて[illegible]

この石鹼は
地肌から生へます
だから他の化粧料が
少くても濟みます
これがパームオイル
の特長[illegible]
[illegible]石鹼
[illegible]十錢 正價（附標準）夕五十三

高速度滋養料 どりこの
飲めばすぐ血となり精力となる

青寫眞感光紙
製圖用紙

森永ミルク
日本で一番よい坊やのお乳

性慾〇〇減退 早老〇〇 精力不足 腦神經衰弱
元氣旺盛
ノイフン油肝球 メキテ能効
大阪 岩國 [illegible]

天下無双
金巾サルマタ
BLACK CAT
大谷[illegible]商店
大阪[illegible]町

廿圓位の資本で
儲るコナ石鹼の製造
毎月百六十圓以上の儲け
中野米國理學士 責任教授
中央化學工業研究所

家庭一品
磨齒ブラク
チューブ入 大 廿錢
チューブ入 中 十錢
粉歯磨袋入 大 五錢

新刊紹介

△美術新論（三月號）特輯として「[illegible]」との二つを[illegible]

△國際知識（第十二卷第三號）[illegible]

△働く婦人（三月號）[illegible]

△日本女[illegible]（三月號）[illegible]

△グラフィック（[illegible]）[illegible]

熊谷[illegible]著 臺灣語之研究
明石元二郎傳
現代青年讀本
官衙公署人事撮要
メートル法のかなめ
臺灣總督府編纂 五万分一臺灣全圖
新舊對照管轄便覽
臺灣總督府編纂 二万分一臺灣堡圖
最新臺灣地圖 二万五千分一臺灣地形圖
臺北州聯合同風會編纂 本島に於ける美事善行集
臺灣總督府編纂 五万分一蕃地地形圖
谷河梅人譯編 閑却されたる臺灣
早川少佐遺著 飛行隊見學
臺北市榮町 發行所 臺灣日日新報社

大公園だけでも十六　名に背かぬ大臺北市
松山庄を包含する市區計畫案
いよ〳〵七日發表

大臺北市區計畫案は愈々委員會に於て決定を見、七日州報を以つて發表された、右は臺北市及び松山庄を包含するものにして昭和三十年末に於ける兩者の人口を六十萬人と豫想し、その總面積は六千六百七十六ヘクタールで此の内市街地として利用せらるべき面積は實に千四百萬坪である、次に街路は幅員八十米のもの一線、四十米のもの十一線、三十米のもの十八線、二十五米のもの十一線(以下略)公園は大公園十六、面積二百五十六萬八千?米、公園道は五線、その他多數の兒童遊園地を設くるもので、道路總工費四千萬圓、公園總工費一千萬圓といふ尨大なる計畫案である

島都百年の大計
内地の都市よりも快適にするに努力
内務土木課小野技師語る

都市の
氣温の
移入して
期待さるるのであるか
出來な

十日午前六時半から
島都警備演習
演習終了後參加部隊が街頭行進と分列式

邀撃し
突入せ
布告せ

練習艦隊乘組員
八、九兩日來北
臺北市で種々斡旋

防禦軍

戸山學校に十日行幸

警備演習打合會

バナナ商組合員がバナナ寄贈

基隆市の士官歡迎會

元山府廳舍の火事

髪の爲め良き　香りゆかしき　日本香油

候補生を招待
基隆で園遊會
七日午後顏氏邸で

汕頭市長から誠意のある回答
臺銀支店襲擊事件につき

表面平靜に歸る　汕頭にてG・T生
相變ら
無念の
危急
日本軍

安奉線で匪賊列車を襲擊
賊彈六十餘發命中

水豐洞に馬賊襲來

船上から見えた悽愴な呉淞砲擊
戰亂の上海から歸臺した黄逢春氏の體驗談

砲聲さ
食糧攻
不自由
投錨し
平穩を

順宮さま初の御誕生日
宮中で御内宴

濱口前首相狙擊事件公判

幣原前外相の病狀

高女卒業生の就職難
廿五名の募集に三百名の應募

獻金

菱沼一家の追放を決議
團男狙擊犯人を出した茨城縣前濱區民が

臺灣の競技者は練習が出鱈目
きのふ離臺した織田選手は語る

練習を
經過は

チャップリン君いよ〳〵來朝
六日ナホリを出帆

係り判官から示談を慫慂
日星對フォードの第一回口頭辯論開廷

高砂丸からS・O・S

古内榮司は栃木生れ
意思の强い男

忠隈炭礦瓦斯爆發
救出に努力
既に四死體を坑外に搬出

缺食兒童に兵士が寄附

高砂寮寮長の事務引繼

臺北州下の兵器獻金現在高

賀川氏講演會

大浦教授後任
常松始郎氏
四月に來任

漢文 臺灣日日新報

國民黨中央執監委員第二次 全體會議決議事項 設置陪都大赦其他六件

七日上海電。據洛陽來電。國民黨第二次中央執監委員全體會議。昨日閉會。決議如左。
一、洛陽爲行都。西安稱西京爲陪都。一、大赦。一、設置國民政府軍事委員會。一、設置撫卹委員會。撫卹陣殁將士兵。一、修正國民政府組織法其他。[illegible]

犬養首相訪園公 報告時局問題

七日東京電。犬養首相。七日午前九時半。于駿河臺本邸。訪問園公。報告總選舉結果。滿洲。上海事變經過。修改政府聲明。臨時議會事情等。

伏見軍令部長殿下 蒞橫須賀慰傷病兵

七日東京電。伏見軍令部長宮殿下。七日午前八時二十五分。發赴橫須賀。于海軍病院。慰問傷病兵。同十一時四十五分御歸京。

陸相關協同作戰 訪伏見軍令部長殿下

七日東京電。荒木陸相。七日午前十一時四十五分。于海軍々令部。訪問伏見軍令部長宮殿下。就上海陸海協同作戰。深謝海軍之援助。

陸相對調查委員 開招待午餐會

十日東京電。荒木陸相。七日午後零時半。于官邸招待聯盟中國調查委員一行十四名。並英美法日下大使館付武官。永井外務次官以下陸海軍外務關係者等。開午餐會。各任意懇談至午後二時。

產組記念協會行事 對遣外皇軍發謝電 並放送電音講演等

臺灣產業組合協會。于六日之產業組合記念日施設行事如左。
一、代表全島二十六萬五千人產業組合員。向皇軍日夜奮鬪。對本庄關東軍司令官。野村第〇艦隊司令長官。白川上海派遣軍司令官。後藤馬公要港部司令官諸將士。發送感謝電報。電文如次。
爲國家東亞。忠勇義烈。克爲發揚皇威。爲帝國權益擁護。日夜奮鬪。不勝感謝。三月六日適當我國產業組合記念日。我臺灣產業組合員二十六萬五千名。茲對出征將士。表示滿腔謝意。且祈爲邦家自愛。且對閣下一同。望將情傳達。臺灣產業組合協會々長臺灣總督府總務長官平塚廣義。
二、協會役職員。及產業組合關係者十八名。于午前八時。參拜臺灣神社。祈願皇軍武運久長。併願本島產業組合之隆盛。
三、放送者。午前五時半。小學校生徒齊唱國歌。續合唱臺灣產業組合歌。由協會評議員而爲臺北信用組合長之銀屋虔之助氏。開記念講演。

獅子林砲臺 假日章旗 保存爲證據

七日上海電。去四日。奏〇隊一個〇隊。對獅子林砲臺內掃中。發見有懸日章旗。而不見有敵兵。乃[illegible]

洛陽政府政治會議 以蔣爲委員長 設置軍事委員會

七日北平電。洛陽中央政治會議。決定蔣介石爲委員長。組織軍事委員會。閻錫山。馮玉祥。李宗仁。張學良。陳濟棠。陳銘樞等。任命同會委員。

第二次全體會議 抗日宣言滿場可決

七日北平電。洛陽第二次中央全體會議。于昨日閉會。滿場一致抗日宣言通過。全國軍隊。帳對日長期抵抗決心。統一軍令。且期指揮敏速。現爲我民國生存競爭之秋。非與內相爭之時。雖有一時的戰略變更（指士兵總退却）而抵抗決心。永久不可斷。而對停戰和議爲屈辱的條件。斷不可屈伏簽印。

上海戰爭損害 當訴諸國際法廷 外交次長郭泰祺談

七日上海電。外交次長郭泰祺。對中國記者質問。所談如左。
此次之上海戰爭損害。額數應達千萬元。而此以日本直接交涉而決。殆不可能。在余個人意見。將來提出于國際法廷以決之外無良法。

總會後設常任會 處理上海問題

六日壽府電。總會閉會後。[illegible]由常任委員會處理上海問題。常任委員會役員。目下經議長併[illegible]交涉中。委員長以希臘代表最有力。然此決定及提出總會決議案作製。大概十八日午後。開非公開委員會。

中央銀行 移從洛陽

七日上海電。第十九路軍已撤退二十基羅外。國民政府暫時無暫歸南京。因財政部。將上海經濟的支配權。決定移于臨時首都之洛陽。他如中央銀行。亦決設置于洛陽。

日本幌自動車會社 與日星商事之紛爭 双方涉訟中

日本幌自動車。本島一手販賣權臺北市太平町日星商事。對日本幌自動車株式會社之紛爭事件。以前月十二日。由日本幌自動車本社。向日星商事。發送一手販賣權取消之正式通告書起。漸表面化。日本幌自動車一邊。以[illegible]辯護士。爲代理人。於前月二十七日。提出自動車引交及假處分申請。並迭帶保證債務履行之訴訟。一面日星商事。亦則託岩木。吉江。有水三辯護士爲代理人。提出幌自動車一手販賣契約存續確認。及附帶[illegible]。

幌之訴訟理由

日本幌自動車一邊訴訟理由。云向來依契約條項。幌自動車販賣員。對見本用。或試乘用。幌自動車最新型。要購入一種以上陳列店頭。然日星商事。並不履行。日本幌自動車會社。乃爲執特別處置。依辯護證。欲收回爲見本陳列在店頭之幌。夫商頭自動車四臺。含綠自動車十七臺。計二十一臺。並云日星商事。不盡保管責任。故不待判決確定。請發回記自動車。交還于日本幌自動車會社假處分命令。關此問題。未涉訟以前。日本幌自動車一邊。既數次要求其引交。因日星商事不從。是以月下濟在臺北鐵道旅館之日本幌自動車關支配人安溪尼氏。即使念於前月十四日。預人夫。到日星商事。將陳列之前記自動車。分解裝積。謀欲撤去。嗣依南署爲橫領。一面以由營業將之爲出以合理的方法解決。然而一面以寄託物不引交。各執理由。又因此問題。双方濫撤自動車爲竊盜。假處分申請之第一週口頭辯論。去七日開廷。又日[illegible]

日星商事一邊 訴訟理由

日星商事。提出之訴訟理由。以日本幌自動車。對日星。向以新資金之調達。及營業上擴充地盤。雖屢不備。[illegible]自本年一月三十五日也。一箇月間。日星商事之經營。完全歸於日本幌自動車監視之下。準備要求三項目實現。不圖二月十日。安溪尼氏。忽有受授解除之口頭通達。十二日。由日本幌自動車本社。正式通知。日本幌自動車。云依契約條項第十八條。爲「不論何時。當事者。不論有無理由。依書留。郵便之通知。使人手交通知。則得取消本契約。而解除之」云々。然在受授契約調印之時。再有「無怠慢。不正等」[illegible]

宣傳勿買 開展覽會 陳列日貨商標

七日南京電。市立職業指導所主催。日貨商標展覽會。自五日開會。至十日。日本商品商標。全部陳列。對一般民衆宣傳。

發慰問電 向佐藤代表

國際聯盟總會。本島民代表之一。駐國際聯盟中心。[illegible]去七日。代表本紙讀者。向氏發電慰問。電報如左。
國際政局多事之秋。遠爲我國代表。在總會活動。當此邦家重大之秋。對貴夜盡粹之勞。謹代表部各位之慰勞。代表本紙讀者。謹申慰問。並祈加餐。

時評

[illegible]

首相訪園公後時局談 前藏相團男暗殺乃政治責任 政治之改革以選舉法爲先

七日東京七日電。犬養首相。今日訪問西園寺公。訪問後。在官邸所談如左。
對園公于組閣後未會見。今日訪問。公爰時局重大。此次晉京。最近井上前藏相被暗殺。團男亦同然。現無權力地位者或實業家。而遭兇變。以今日爲恐慌。其行兇目的極亂暴。然彼等有所非難之事者。爲政治之責任。政治施行。而生責任。又一爲下流階級。政治思惠不普及故也。我內閣欲致力于中流階級以上之保護。令政治施行。已屆一大改革之秋。爲政者須先與瞭業。對疾病必要有國家的機關等。去議會之初。余用政澤普及之文字。亦爲是也。
政治之革正。以選舉法之改正爲先。百弊原因。爲政治家過于浪費。故余欲選舉法改正。被選舉人。非開費不能當選。欲爲改正現情。被選舉年齡。低下爲二十歲。中橋內相有論任見試。等者謂應神經無異常。近且余快。臨時議會不能出席。亦未可知。然在之議會。且係軍事費之議會。故不妨也。[illegible]

開模擬戰 祝宴映寫新願等

蒙東陸軍記念日
七日南京電。市立職業[illegible]
[illegible]

被無賴漢七八圍住 用刀傷頭部卒倒

六日過午在臺北市下奎府町[illegible]

北港郡產組 記念日行事

北港郡下三月六日產業組合記念日行事。乃在各處[illegible]

竹市各產組 產業日行事

六日爲產業組合記念日。新竹市內各組合役職員一同。[illegible]

新營深耕犁 及堆肥褒賞式

新營郡聯合奬勵會。[illegible]

教育研究 實習校園褒賞 及兒童成績展

[illegible]

米友會總會

[illegible]

僞造傳票三百枚 詐取五百圓被捕住

[illegible]

士林信組 十周年祝賀

[illegible]

新莊郡下 模範業主表彰

[illegible]

爲徹底防疫 更施種痘

高雄市[illegible]

板橋街民大會 不從勸郡守 委員告訴

[illegible]

臺南 開座談會

臺南州勸業課。[illegible]

新竹 苦病自縊

竹南郡[illegible]

慰安雄祭

[illegible]

蘇澳 陸軍紀念

[illegible]

賭徒一串

[illegible]

見學臺南 練習艦乘組員

[illegible]

文廟春祭

[illegible]

影戲公開

[illegible]

詩壇

[illegible]

頭髮虱母 以此法驅之 令少女低腦

[illegible]

廣告

淡文臺日案內 藥種商 深藏白化散 [illegible]